

ソフトウェア開発者マニュアル

ESC/P コマンドリファレンス

PT-P900W/P950NW

Version 1.03

brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

ブラザーは、ブラザー工業株式会社の登録商標です。

© 2016 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

BarStar Pro エンコードライブラリ(DataMatrix, MaxiCode, PDF417, RSS, CODE93, POSTNET, AztecCode)の著作権は、アイニックス株式会社にあります。

QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

QR コード生成プログラム Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED

本ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェアライセンス契約を有します。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

重要なお知らせ – 必ずお読みください

ご注意

本資料は、お客様が直接 PT-P9XX プリンター(「P9XX」は、お客様がお持ちのモデル名)を制御される場合に必要情報を提供するものです。

お客様が以下の内容にご同意いただいた場合のみ、本資料のご利用が可能です。

もしご同意いただけない場合は、お客様は本資料をご利用いただけません。

ご利用条件

お客様は、お客様ご自身で PT- P9XX プリンターをご利用いただくため(以下「本目的」といいます)に必要な範囲においてのみ、本資料を使用し、複製することができるものとします。なお、お客様は次のことを行ってはならないものとします。

- (i) 本目的以外の目的で本資料を複製すること
- (ii) 本資料を改変し、翻案・翻訳し、または第三者に再頒布すること
- (iii) 本資料を第三者に貸与・提供すること
- (iv) 本資料に含まれるブラザーの権利に関する表示を削除・改変すること

無保証

- a. 対応モデルおよび本資料のバージョンアップや修正等はブラザーが任意で行うものとし、お客様からの本資料の内容に関するお問い合わせまたはご要望に対しては一切応じかねます。
- b. ブラザーは本資料に関し、明示または黙示であるかを問わず、瑕疵がないこと、特定の目的に適合することを含め、その他いかなる保証も行いません。
- c. ブラザーは本資料および本資料に基づきお客様が作成したプログラムに起因して発生した直接的または間接的損害について、お客様に対し、いかなる責任も負わないものとします。

 目次

ESC/P とは？	1
1. ESC/P コマンドを使った文書作成の流れ	2
2. ESC/P コマンド使用例	4
3. ESC/P コマンドの制限事項	9
3.1 印字領域	9
3.2 文字について	11
3.2.1 文字のサイズ	11
3.3 印字位置	12
3.3.1 文字の位置	12
3.3.2 ビットマップ、バーコード、転送イメージ	12
3.4 改行量について	13
4. 制御コード一覧	14
5. 制御コマンド詳細	17
5.1 文字/スタイル選択コマンド	17
ESC R 国際文字セットの設定	17
ESC k 書体選択 <海外モデル対応>	18
ESC t 文字コード表選択 <海外モデル対応>	19
5.2 テキスト印字コマンド	20
ESC 4 イタリック文字の指定	20
ESC 5 イタリック文字の解除	20
ESC E 強調指定	21
ESC F 強調解除	21
ESC G 二重印字指定	22
ESC H 二重印字解除	22
ESC W 倍幅拡大文字の選択	23
SI 縮小の指定	24
ESC SI 縮小の指定	24
DC2 縮小の解除	24
ESC - アンダーライン指定/解除	25
ESC ! 一括指定	26
ESC X 英数カナ文字サイズ指定	27
ESC if フレームの設定/解除	28
CAN テキストクリア	28
DEL 1 文字削除	29
ESC CR 無効	29
5.3 改行量コマンド	30
ESC 0 1/8 インチ改行量設定	30
ESC 2 1/6 インチ改行量設定	30
ESC 3 最小単位の改行量設定	31
ESC A n/60 インチ改行量設定	31
5.4 水平方向移動コマンド	32
CR 印字復帰	32
ESC \$ 絶対水平位置指定	33
ESC ¥ 相対水平位置指定	33
ESC a 位置揃えの設定	34
5.5 垂直方向移動コマンド	35
LF 改行	35
FF 改ページ	35
ESC J 順方向紙送り実行	36
5.6 用紙書式コマンド	37

ESC il	テープ長設定	37
ESC im	余白長設定	37
5.7 プリンター制御コマンド		38
ESC @	初期化	38
5.8 グラフィックコマンド		40
ESC *	ビットイメージ選択	40
ESC K	8ドット単密度ビットイメージ	46
ESC L	8ドット倍密度ビットイメージ	47
ESC Y	8ドット倍速度倍密度ビットイメージ	48
ESC Z	8ドット4倍密度ビットイメージ	48
5.9 漢字コマンド		49
FS &	漢字モード指定	49
FS .	漢字モード解除	49
FS Y	漢字サイズ指定	50
FS k	漢字モード書体指定	51
FS -	漢字アンダーライン設定	51
FS SI	半角文字指定	52
FS DC2	半角文字解除	52
5.10 拡張コマンド		53
ESC iB	バーコード	53
ESC iQ	二次元バーコード・QRコード制御	57
ESC iP	QRコードバージョン設定	60
ESC iV	二次元バーコード・PDF417 制御	61
ESC iD	二次元バーコード・DataMatrix 制御	64
ESC iM	二次元バーコード・MaxiCode制御	67
ESC iJ	二次元バーコード・AztecCode 制御	69
ESC iF	転送データプリント	71
ESC ia	コマンドモード切替	75
ESC iS	プリンタステータス要求	76
ESC iL	ローテート印刷設定	83
ESC iC	カット設定	84
ESC iUB	ボーレート設定	85
ESC iUb	ビット長設定	86
ESC iUP	パリティ設定	86
ESC iUC	ビジー制御設定	87
5.11 静的拡張コマンド		88
ESC iXE2	バーコード余白有無設定	88
ESC iXE1	バーコード余白有無取得	88
付録 A: 仕様		89
付録 B: 文字コード一覧表		90
文字コード一覧表		90
国際文字セット表		94
漢字コード一覧表		95
付録 C: 開発者ツールサイト(Brother Developer Center)のご紹介		104

ESC/P とは？

ESC/P とはプリンターで使用される制御コードの 1 つです。本文書にて紹介されている制御コードを用いることによって、様々なラベルを作成・印刷することができます。

ESC/P 制御コードは ASCII コードとバイナリコードのいずれかで表現されますが、プリンターに制御コードを送信する場合は、必ずバイナリコードに変換するように注意してください。

1. ESC/P コマンドを使った文書作成の流れ

以下に、文書作成の流れを示します。

「[2. ESC/P コマンド使用例](#)」も併せて参照してください。

(1) ESC/P を起動する	
1. コマンドモード切替 2. 初期化	- コマンドモード切替 (ESC i a 0) ※ESC/P モード - 初期化 (ESC @)



(2) 書式設定	
1. 方向設定	- ローテート印刷の設定/解除 (ESC i L)
2. 改行量設定	- 改行量設定 (ESC 0, ESC 2, ESC 3, ESC A)



(3) 印字動作	
1. 印字位置設定	- 垂直位置設定 (ESC J) - 水平位置設定 (ESC \$, ESC ¥, ESC a)
2. 印字データ転送 (1 行分)	- 必要に応じてテキスト処理コード ((4) 参照)、 ビットイメージ、バーコード、転送データ ((5) 参照)を転送します。
3. 行終了	- 紙送り (CR, LF)
4. 上記 1～3 の繰返し	
5. ページ終了	- カット設定 (ESC i C) - 改ページ (FF)
6. 上記 1～5 の繰返し	
7. 文書終了	

(4) テキスト処理	
1. 文字セットの指定	- 書体選択 (ESC k) <海外> - 文字コード選択 (ESC t) <海外> - 国際文字選択 (ESC R) - 文字サイズ指定 (ESC X)
2. 文字装飾の設定	- 文字スタイル選択 (ESC 4, ESC 5, ESC E, ESC F, ESC G, ESC H, ESC W, SI, ESC SI, DC2, ESC -, ESC !)
3. 文字コードの設定	以下、<日本モデル対応>
4. ANK モード/漢字モードの 選択	- (FS &, FS .)
5. 漢字用 文字セットの指定	- 書体選択 (FS k) - 文字サイズ指定 (FS Y)
6. 漢字用 文字装飾の設定	- 漢字用 文字装飾設定 (FS -, FS !, FS SI, FS DC2)
7. 漢字コード	
※上記 1～7 は、必要に応じて前後させて繰り返し送ってください。	

(5) ビットイメージ、バーコード、 転送データ	
1. ビットイメージ	- (ESC *, ESC K, ESC L, ESC Y, ESC Z)
2. バーコード	- (ESC i B)
3. 2 次元バーコード	- (ESC i Q, ESC i V, ESC i D, ESC i M, ESC i J)
4. 転送データ	- (ESC i F) 予め本体にイメージデータを転送し、登録する必要があります。

2. ESC/P コマンド使用例

まず最初に、初期設定を行います。

初期設定

ESC/P モードを指定する

初期設定: ESC/P モードを指定する

ESC i a コマンドモード切替

ASCII:	ESC	i	a	n
10 進:	27	105	97	n
16 進:	1B	69	61	n

パラメーター

n: コマンドモード

0=ESC/P

1=ラスタグラフィック

3=P-touch Template

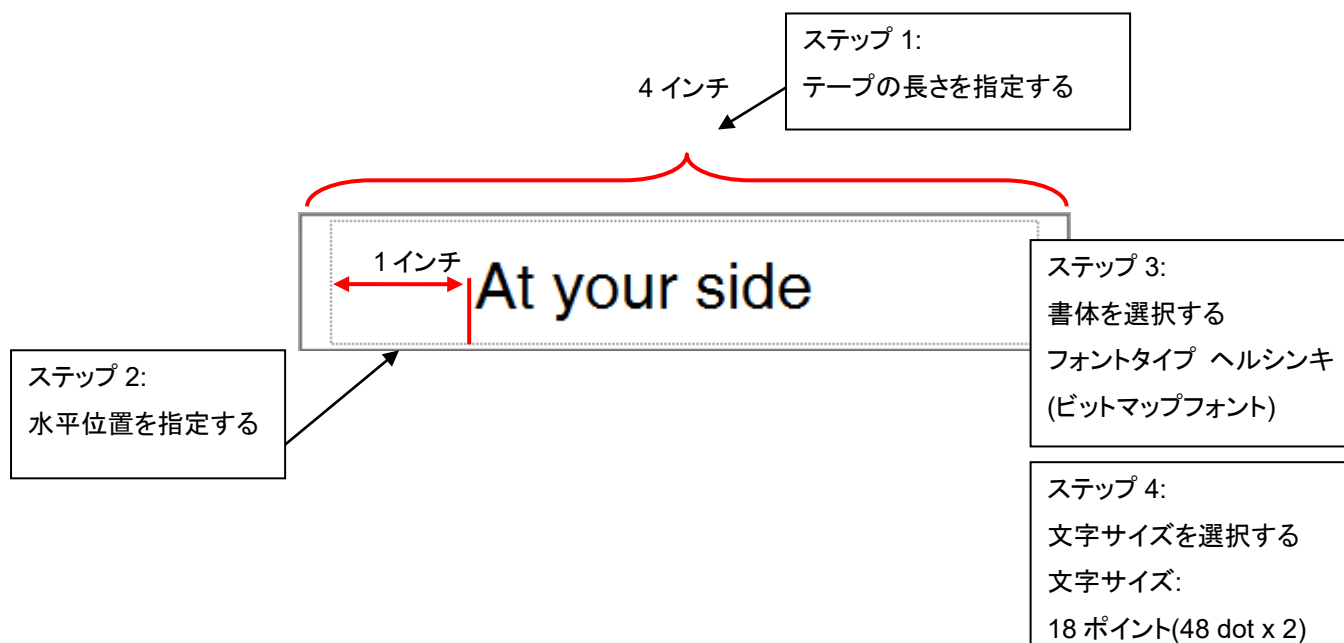
説明

- ESC/P と PTCBP(ラスタグラフィック)と P-touch Template のコマンドモードを設定します。
- 動的に 3 つのモードを切り替えます。

入力コマンド

ESC i a 00h

下記のようなラベルを作成してみます。



上記のラベルを作成する場合、ESC/P モードに変更した後、以下の 4 つのステップの実行が必要です。

ステップ

1. テープの長さを設定する
2. 水平位置を指定する
3. 書体を選択する
4. 文字サイズを選択する

ステップ 1: テープの長さを設定する

ESC il テープ長設定

ASCII:	ESC	i	l	n1	n2
10 進:	27	105	108	n1	n2
16 進:	1B	69	6C	n1	n2

4 インチ

At your side

パラメーター

len=n1+n2x256
(len=0 または 36 ≤ len ≤ 7200)

説明

- テープ長 len を 1/180 インチ単位で設定します。
- テープ長設定する場合の有効範囲は 0.2 インチ～40 インチとなります。
- len=0 を指定した場合は AUTO 設定となります。

4 インチ = 720dot

テープ長 = n1 + n2 * 256 = 720

↓ ↓
208 2
↓ ↓
D0h 02h

入力コマンド

ESC il D0h 02h

ステップ 2: 水平位置を指定する

ESC \$ 絶対水平位置指定

ASCII:	ESC	\$	n1	n2
10 進:	27	36	n1	n2
16 進:	1B	24	n1	n2

1 インチ

At your side

パラメーター

0 ≤ n1 ≤ 255, 0 ≤ n2 ≤ 255

説明

- 次のデータの印字位置を 1/60 インチ単位で絶対位置指定します。
- 絶対位置指定とは、左マージン位置からの水平方向印字位置を指定するものです。
- 次の文字を左マージンから (n1+256*n2)/60 インチの位置に印字します。
- n1, n2 によって指定できるドット数の最大値は 1023/60 インチです。

1 インチ = 60

水平位置 = n1 + n2 * 256 = 60

↓ ↓
60 0
↓ ↓
3Ch 00h

入力コマンド

ESC \$ 3Ch 00h

ステップ 3: 書体を選択する

ESC k 書体選択

ASCII:	ESC	k	n
10 進:	27	107	n
16 進:	1B	6B	n

At your side

書体: ヘルシキ
ビットマップフォント

パラメーター $0 \leq n \leq 1$ 説明

- 書体を選択します。

ビットマップフォント

n=0	ヘルシキ
n=1	レターゴシック

- 初期値は、n=0 ヘルシキです。

入力コマンド

ESC k 00h

ステップ 4: 文字サイズを選択する

ESC X 英数カナ文字サイズ指定

ASCII:	ESC	X	n
10 進:	27	88	n
16 進:	1B	58	n

At your side

文字サイズ:
18 ポイント(48 dot x 2)

パラメーター $0 \leq n \leq 6$ または $30h \leq n \leq 36h$ 説明

- 文字のサイズを指定します。

<日本モデル対応>

- 指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ(3 種類)です。

n=0 (or 30h): AUTO サイズ設定となります。

n=1 (or 31h): 4 ポイント設定となります。(24dot)

n=2 (or 32h): 4 ポイント設定となります。(24dot)

n=3 (or 33h): 9 ポイント設定となります。(48dot)

n=4 (or 34h): 9 ポイント設定となります。(48dot)

n=5 (or 35h): 9 ポイント設定となります。(48dot)

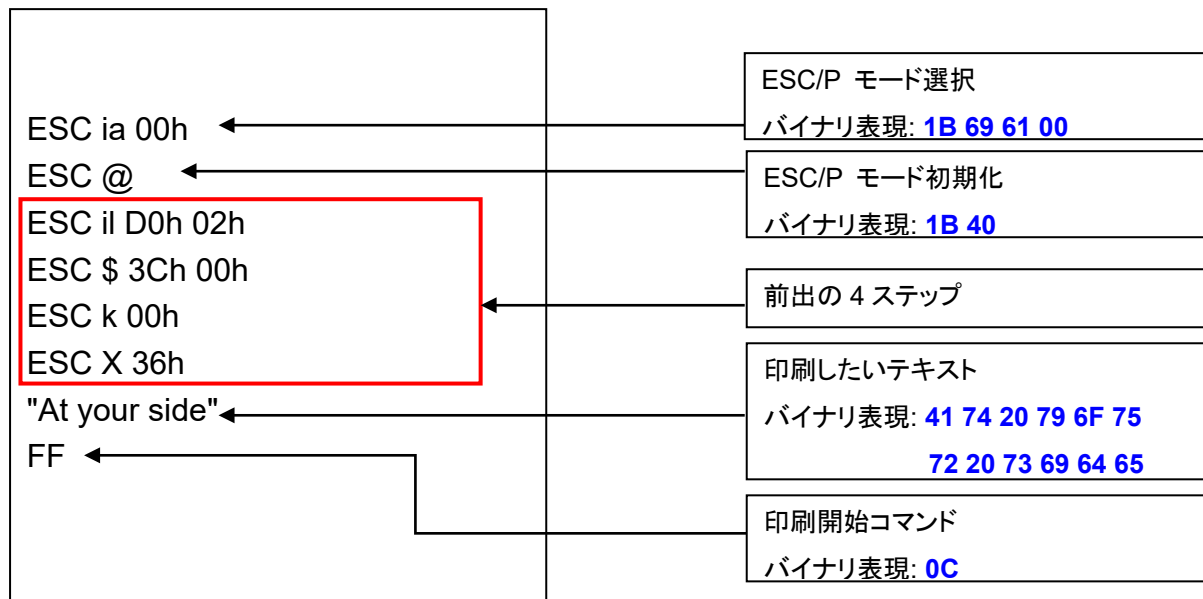
n=6 (or 36h): 18 ポイント設定となります。(48dot x 2)

- FS Y と同じです。

入力コマンド

ESC X 36h

ラベル作成に必要な全てのコマンドは以下のとおりです。



プリンターにコマンドを送信する際は、必ずバイナリデータに変換してください。

下記は、バイナリデータをキャプチャーしたものです。

```
1B 69 61 00 1B 40 1B 69-6C D0 02 1B 24 3C 00 1B
6B 00 1B 58 36 41 74 20-79 6F 75 72 20 73 69 64
65 0C
```

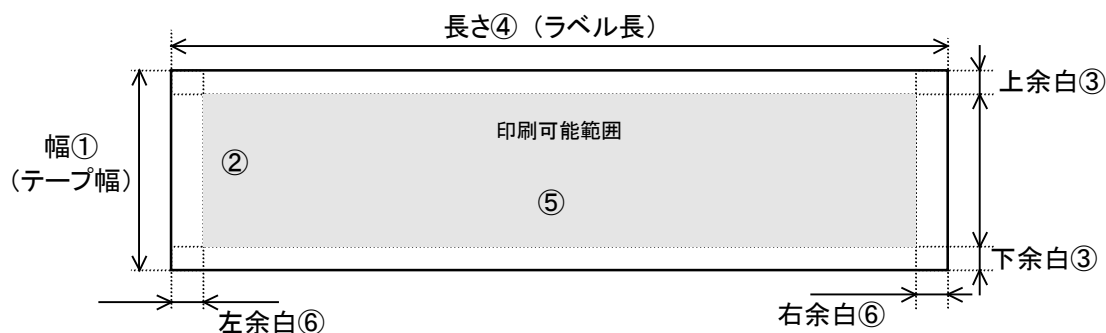
上記のバイナリデータをプリンターが受信すると、以下のラベルが印刷されます。



3. ESC/P コマンドの制限事項

3.1 印字領域

各テープ幅における印刷可能範囲は下記ようになります。



種類	幅 mm	印刷可能 範囲(縦) mm/ドット	上下 余白 mm	長さ mm	印刷可能 範囲(横) mm/ドット	左右 余白 mm	ドット位置 ※1	印刷可能 最大行数
	①	②	③	④	⑤	⑥		
36	36	32.0/454	2.00				46～499	18
24	24	22.6/320	0.71				113～432	13
18	18	16.5/234	0.75				156～389	9
12	12	10.6/150	0.71				198～347	6
9	9	7.5/106	0.76				220～325	4
6	6	4.5/64	0.74				241～304	2
3.5	3.5	2.5/36	0.74				255～290	1
HS24	23.6	18.1/256	2.8				145～400	10
HS18	17.7	15.0/212	1.4				167～378	8
HS12	11.7	9.3/132	1.1				207～338	5
HS9	8.8	6.8/96	1.0				225～320	4
HS6	5.8	4.0/56	0.9				245～300	2
HSE36	31.0	25.4/360	2.8				93～452	15
HSE24	21.0	16.9/240	2.0				153～392	10
HSE12	11.2	7.1/100	2.1				223～322	4
HSE9	9.0	6.2/88	1.4				229～316	3
HSE6	5.2	2.8/40	1.2				253～292	1

※1 ドット位置は一番下のドットを 1 としたもの(1～560)

長さ④は最大 1m、左右余白⑥は最低 1mm となります。

FLe ラベルは 24mm として動作します。

3.2 文字について

<海外>

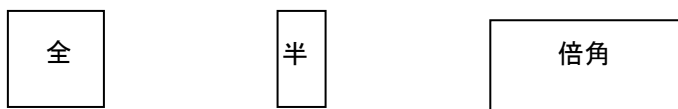
- 1byte の文字コードを使用し、ビットマップフォント 2 書体(レターゴシック、ヘルシンキ)を持っています。
- 6 サイズ(21ドット、28ドット、44ドット、56ドット、88ドット、120ドット)のフォントを持っています。

<日本>

- 使用する文字コードの違いにより ANK モードと漢字モードがあります。
- ANK モードでは 1byte の文字コードを使用し、1 書体、2 サイズ(24ドット系、48ドット系)のビットマップフォントを持っています。
- 漢字モードでは 2byte の文字コードを使用し、縦横 24ドット x 24ドット、48ドット x 48ドットの 2 種類のビットマップフォントを持っています。
- なお、漢字モードという名前ではありますが、漢字だけでなく ANK(アルファベット・数字・カナ)も ANK モードとは違うコードで含んでいます。
- 漢字モードでの文字コードは、第 2 水準までの JIS とシフト JIS コードが使用可能です。

3.2.1 文字のサイズ

各フォントに対し、全角、縮小(半角として解釈)、横倍があります。



<海外>

- 罫線文字(┌ ┐ └ ┘ ┌ ┐ └ ┘ など)と網掛け文字は、書体設定の如何に関わらずレターゴシック書体の幅となります。

3.3 印字位置

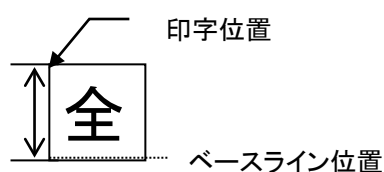
印字位置とは、文字やビットマップ、バーコードを印字する基準位置です。

印字位置には水平方向印字位置があり、水平位置移動の基点にもなります。

3.3.1 文字の位置

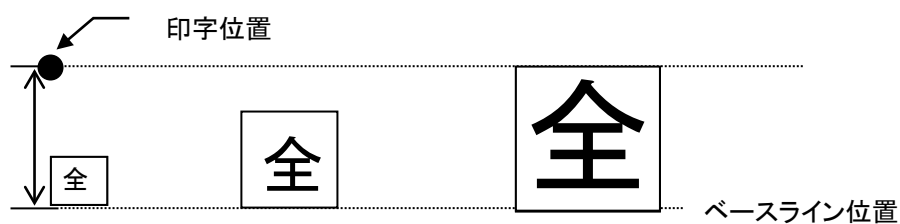
文字の上端を印字位置と一致させるように配置します。

個々の文字のベースラインは、サイズ・書体等に関わらず文字の下端にあります。



同一行に印字する全ての文字は、個々の文字のベースライン位置を一致させた位置に印字されます。

高さの異なる文字が混在している場合は、同一行にある文字の内、最大文字高さの文字のベースラインに合わせます。



なお、アンダーラインは、ベースライン位置より下に 4 ドット離れたところへ連続して引かれます。

3.3.2 ビットマップ、バーコード、転送イメージ

これらのイメージデータは、文字と同等に見なしてイメージ下端がベースラインに一致するように印字されます。

3.4 改行量について

改行量は印字位置から次の行の印字位置までの垂直方向の移動量を表します。

HHHHHHHHHHHHHHH  改行量
HHHHHHHHHHHHHHH
HHHHHHHHHHHHHHH

改行量は、ESC 0、ESC 2、ESC A、ESC 3 により設定します。

4. 制御コード一覧

文字／スタイル選択コマンド (「[5.1 文字/スタイル選択コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC R	1B 52	国際文字セットの指定
ESC k	1B 6B	英数カナ書体選択
ESC t	1B 74	文字コード表選択

テキスト印字コマンド (「[5.2 テキスト印字コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC 4	1B 34	イタリック文字の指定
ESC 5	1B 35	イタリック文字の解除
ESC E	1B 45	強調指定
ESC F	1B 46	強調解除
ESC G	1B 47	二重印字指定
ESC H	1B 48	二重印字解除
ESC W	1B 57	倍幅拡大文字の選択
SI	0F	縮小の指定
ESC SI	1B 0F	縮小の指定
DC2	12	縮小の解除
ESC -	1B 2D	アンダーライン指定/解除
ESC !	1B 21	一括指定
ESC X	1B 58	英数カナ文字サイズ指定
ESC if	1B 69 66	フレームの設定/解除(全体)
CAN	18	テキストクリア
DEL	7F	1 文字削除
ESC CR	1B 0D	無効

改行量コマンド (「[5.3 改行量コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC 0	1B 30	1/8 インチ改行
ESC 2	1B 32	1/6 インチ改行
ESC 3	1B 33	最小単位の改行量設定
ESC A	1B 41	n/60 インチ改行量設定

水平方向移動コマンド (「[5.4 水平方向移動コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
CR	0D	印字復帰
ESC \$	1B 24	絶対水平位置指定
ESC ¥	1B 5C	相対水平位置指定
ESC a	1B 61	位置揃えの設定

垂直方向移動コマンド (「[5.5 垂直方向移動コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
LF	0A	改行
FF	0C	改ページ
ESC J	1B 4A	順方向紙送り実行

用紙書式コマンド (「[5.6 用紙書式コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC i L	1B 69 6C	テープ長設定
ESC i m	1B 69 6D	余白長設定

プリンター制御コマンド (「[5.7 プリンター制御コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC @	1B 40	初期化

グラフィックコマンド (「[5.8 グラフィックコマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC *	1B 2A	ビットイメージ選択
ESC K	1B 4B	8ドット単密度ビットイメージ
ESC L	1B 4C	8ドット倍密度ビットイメージ
ESC Y	1B 59	8ドット倍速倍密度ビットイメージ
ESC Z	1B 5A	8ドット4倍密度ビットイメージ

漢字コマンド (「[5.9 漢字コマンド](#)」を参照してください。)

ASCII コード	バイナリコード	内容
FS &	1C 26	漢字モード指定
FS .	1C 2E	漢字モード解除
FS Y	1C 59	サイズ指定
FS k	1C 6B	書体選択
FS -	1C 2D	アンダーライン設定
FS SI	1C 0F	半角文字指定
FS DC2	1C 12	半角文字解除

拡張コマンド (「[5.10 拡張コマンド](#)」を参照してください)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC i B	1B 69 42	バーコード
ESC i Q	1B 69 51	2次元バーコード QR コード
ESC i P	1B 69 50	QR コードバージョン設定
ESC i V	1B 69 56	2次元バーコード PDF417
ESC i D	1B 69 44	2次元バーコード データマトリックス
ESC i M	1B 69 4D	2次元バーコード MaxiCode
ESC i J	1B 69 4A	2次元バーコード AztecCODE
ESC i F	1B 69 46	転送データプリント
ESC i a	1B 69 61	コマンドモード切替
ESC i S	1B 69 53	プリンタステータス要求
ESC i L	1B 69 4C	ローテート印刷の設定/解除
ESC i C	1B 69 43	カット設定
ESC i UB	1B 69 55 42	ボーレート設定
ESC i Ub	1B 69 55 62	ビット長設定
ESC i UP	1B 69 55 50	パリティ設定
ESC i UC	1B 69 55 43	ビジィ制御設定

静的拡張コマンド (「[5.11 静的拡張コマンド](#)」を参照してください)

ASCII コード	バイナリコード	内容
ESC iXE2	1B 69 58 45 32	バーコード余白有無設定
ESC iXE1	1B 69 58 45 31	バーコード余白有無取得

注意:

- * 上記静的拡張コマンドは、ラスタモードにて、使用してください。
- * ESC/P モードおよび、P-touch Template モードでは使用できません。

5. 制御コマンド詳細

5.1 文字/スタイル選択コマンド

ESC R 国際文字セットの設定

ASCII:	ESC	R	n
10 進:	27	82	n
16 進:	1B	52	n

パラメーター

$0 \leq n \leq 13, 64$

説明

- 各国別の文字セットを選択し、n の値によりコード表の一部文字コードが切り替わります。

n=0: U.S.A
 n=1: フランス
 n=2: ドイツ
 n=3: イギリス
 n=4: デンマーク I
 n=5: スウェーデン
 n=6: イタリア
 n=7: スペイン I
 n=8: 日本
 n=9: ノルウェー
 n=10: デンマーク II
 n=11: スペイン II
 n=12: ラテンアメリカ
 n=13: 韓国
 n=64: リーガル

- 切り替わるコードは、以下の 12 コードです。
23h, 24h, 40h, 5Bh, 5Ch, 5Dh, 5Eh, 60h, 7Bh, 7Ch, 7Dh, 7Eh
- 初期設定は、＜海外＞n=0(USA)、＜日本＞n=8(日本)となります。
- 通常文字コードテーブル使用時には、国際文字セット設定に従って印刷します。

コマンド例

コード: 5Ch ESC R 08h 5Ch FF
 印字結果: \¥

ESC k 書体選択 <海外モデル対応>

ASCII:	ESC	k	n
10 進:	27	107	n
16 進:	1B	6B	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 1$
説明

- 書体を選択します。

ビットマップフォント	
n=0:	ヘルシンキ
n=1:	レターゴシック

- 初期値は、n=0 ヘルシンキです。

ESC t 文字コード表選択 <海外モデル対応>

ASCII:	ESC	t	n
10 進:	27	116	n
16 進:	1B	74	n

パラメーター

n=0, 1, 2

説明

<海外モデル対応>

- 3つの内蔵する文字コード表の中から使用文字コード表を選択します。
 - n=0: 通常の文字のコード表
 - n=1: 東欧文字のコード表
 - n=2: 西欧文字のコード表
 - n=3: (予約)
- 初期設定は、n=0 となります。

5.2 テキスト印字コマンド

ESC 4 イタリック文字の指定

ASCII:	ESC	4
10 進:	27	52
16 進:	1B	34

パラメーター

なし

説明

- 以降の文字をイタリック装飾で印字します。

ESC 5 イタリック文字の解除

ASCII:	ESC	5
10 進:	27	53
16 進:	1B	35

パラメーター

なし

説明

- イタリックを解除します。

コマンド例

コード:	ABC ESC 4 DEF ESC 5 GHI FF
印字結果:	ABCDEF ^{<i>GH</i>} I

ESC E 強調指定

ASCII:	ESC	E
10 進:	27	69
16 進:	1B	45

パラメーター

なし

説明

- 以降の文字を強調で印字します。

ESC F 強調解除

ASCII:	ESC	F
10 進:	27	70
16 進:	1B	46

パラメーター

なし

説明

- 強調を解除します。

コマンド例

コード:	ABC ESC E DEF ESC F GHI FF
印字結果:	ABC DE FGHI

ESC G 二重印字指定

ASCII:	ESC	G
10 進:	27	71
16 進:	1B	47

パラメーター

なし

説明

- 以降の文字を強調で印字します。

ESC H 二重印字解除

ASCII:	ESC	H
10 進:	27	72
16 進:	1B	48

パラメーター

なし

説明

- 強調を解除します。

コマンド例

コード:	ABC ESC E DEF ESC F GHI FF
印字結果:	ABC DE FGHI

ESC W 倍幅拡大文字の選択

ASCII:	ESC	W	n
10 進:	27	87	n
16 進:	1B	57	n

パラメーター

n=0, 1 または 48, 49

説明

- 倍幅拡大を指定します。

n=1 または 49 ("1"): 倍幅拡大を指定します。

n=0 または 48 ("0"): 倍幅拡大を解除します。

コマンド例

コード:	ABC ESC W 1 ABC ESC W 0 ABC FF
印字結果:	ABC ABC ABC

SI 縮小の指定

ASCII:	SI
10 進:	15
16 進:	0F

パラメーター

なし

説明

- 以後のデータを半角で印字します。

ESC SI 縮小の指定

ASCII:	ESC	SI
10 進:	27	15
16 進:	1B	0F

パラメーター

なし

説明

- SI と同じです。

DC2 縮小の解除

ASCII:	DC2
10 進:	18
16 進:	12

パラメーター

なし

説明

- SI で指定された縮小を解除します。

ESC – アンダーライン指定/解除

ASCII:	ESC	-	n
10 進:	27	45	n
16 進:	1B	2D	n

パラメーター

n=0, 1 または 48, 49

説明

- アンダーライン(下線)の指定と解除を行います。
n=1: アンダーラインを指定します。
n=0: アンダーラインを解除します。
- このコードによるアンダーラインは連続した線になります。
- 文字間やスペースの部分にも引かれます。
- FS – と同じです。

コマンド例

コード:	ABC ESC - 1 ABC ESC - 0 ABC FF
印字結果:	ABC <u>ABC</u> ABC

ESC ! 一括指定

ASCII:	ESC	!	n
10 進:	27	33	n
16 進:	1B	21	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 255$
説明

- 各種の印字モードを組み合わせで指定します。
- n の値の各ビットによって指定を行います。
- 複数の印字モードの組み合わせが一度で指定できます。

ビット	7	6	5	4	3	2	1	0
1	アンダーライン	イタリック	未使用	強調	強調	未使用	未使用	未使用
0	解除	解除	未使用	解除	解除	未使用	未使用	未使用

コマンド例

- アンダーラインとイタリックを一度に設定します。

コード: ABC ESC ! C0h ABC ESC ! 00h ABC FF
 印字結果: ABCABCABC

ESC X 英数カナ文字サイズ指定

ASCII:	ESC	X	n
10 進:	27	88	n
16 進:	1B	58	n

パラメーター

$0 \leq n \leq 6$ または $30h \leq n \leq 36h$

説明

- 文字のサイズを指定します。

<海外モデル対応>

- 指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ(6 種類)です。
 - n=0 (or 30h): AUTO サイズ設定となります。
 - n=1 (or 31h): 4 ポイント設定となります。(21dot)
 - n=2 (or 32h): 6 ポイント設定となります。(28dot)
 - n=3 (or 33h): 9 ポイント設定となります。(44dot)
 - n=4 (or 34h): 12 ポイント設定となります。(56dot)
 - n=5 (or 35h): 18 ポイント設定となります。(88dot)
 - n=6 (or 36h): 24 ポイント設定となります。(120dot)
- FS Y と同じです。

<日本モデル対応>

- 指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ(3 種類)です。
 - n=0 (or 30h): AUTO サイズ設定となります。
 - n=1 (or 31h): 4 ポイント設定となります。(24dot)
 - n=2 (or 32h): 4 ポイント設定となります。(24dot)
 - n=3 (or 33h): 9 ポイント設定となります。(48dot)
 - n=4 (or 34h): 9 ポイント設定となります。(48dot)
 - n=5 (or 35h): 9 ポイント設定となります。(48dot)
 - n=6 (or 36h): 18 ポイント設定となります。(48dot x 2)
- FS Y と同じです。

ESC if フレームの設定/解除

ASCII:	ESC	i	f
10 進:	27	105	102
16 進:	1B	69	66

パラメーター

$0 \leq n \leq 1$ または $30h \leq n \leq 31h$

説明

- 全体枠の設定をします。
n=0 (or 30h): 枠を解除します。
n=1 (or 31h): 枠を設定します。

CAN テキストクリア

ASCII:	CAN
10 進:	24
16 進:	18

パラメーター

なし

説明

- 受信したキャラクタ・イメージデータ・バーコードを全て削除します。

DEL 1 文字削除

ASCII:	DEL
10 進:	127
16 進:	7F

パラメーター

なし

説明

- 同一行内で直前に入力されたキャラクタデータを1文字削除します。
- 直前に入力されたデータがバーコードの場合はバーコードを削除します。
- イメージデータは削除ません。

ESC CR 無効

ASCII:	ESC	CR	n
10 進:	27	13	n
16 進:	1B	0D	n

パラメーター $0 \leq n \leq 255$ 説明

- 何もしません。

5.3 改行量コマンド

ESC 0 1/8 インチ改行量設定

ASCII:	ESC	0
10 進:	27	48
16 進:	1B	30

パラメーター

なし

説明

- 改行量を 1/8 インチ(約 0.32cm)に設定します。

ESC 2 1/6 インチ改行量設定

ASCII:	ESC	2
10 進:	27	50
16 進:	1B	32

パラメーター

なし

説明

- 改行量を 1/6 インチ(約 0.42cm)に設定します。

ESC 3 最小単位の改行量設定

ASCII:	ESC	3	n
10 進:	27	51	n
16 進:	1B	33	n

パラメーター

$$0 \leq n \leq 255$$
説明

- 改行量を 1 行あたり $n/180$ インチに設定します。
- n が 24 より小さい場合は、 $24/180$ インチ(約 0.34cm)に設定します。

ESC A $n/60$ インチ改行量設定

ASCII:	ESC	A	n
10 進:	27	65	n
16 進:	1B	41	n

パラメーター

$$0 \leq n \leq 255$$
説明

- 改行量を $n/60$ インチに設定します。
- n が 8 より小さい場合は、 $8/60$ インチ(約 0.34cm)に設定します。

5.4 水平方向移動コマンド

CR **印字復帰**

ASCII:	CR
10 進:	13
16 進:	0D

パラメーター

なし

説明

- 改行量設定コマンド(ESC 0, ESC 2, ESC 3, ESC A)で指定された量の改行を行います。
- 改行量指定されていない場合はテーブル幅に応じて自動割付します。
- 次の印字位置は、次の行の先頭となります。
- CR 直後に、LF がきた場合は、LF は無効となります。

ESC \$ 絶対水平位置指定

ASCII:	ESC	\$	n1	n2
10 進:	27	36	n1	n2
16 進:	1B	24	n1	n2

パラメーター

$$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$$
説明

- 次のデータの印字位置を 1/60 インチ単位で絶対位置指定します。
- 絶対位置指定とは、左マージン位置からの水平方向印字位置を指定するものです。
- 次の文字を左マージンから $(n1 + 256 \cdot n2) / 60$ インチの位置に印字します。
- $n1, n2$ によって指定できるドット数の最大値は 1023/60 インチです。

ESC ¥ 相対水平位置指定

ASCII:	ESC	¥	n1	n2
10 進:	27	92	n1	n2
16 進:	1B	5C	n1	n2

パラメーター

$$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$$
説明

- 次のデータの印字位置を 1/180 インチ単位で相対位置指定します。
- 相対位置指定とは、現在位置を基準とした水平方向印字位置を指定するものです。
- 次の文字を現在位置から $(n1 + 256 \cdot n2) / 180$ インチの位置に印字します。
- 左方向(マイナス方向)への相対位置指定はできません。
- $n1, n2$ によって指定できるドット数の最大値は 16383/180 インチです。
- 左寄せの時にのみ有効。

ESC a 位置揃えの設定

ASCII:	ESC	a	n
10 進:	27	97	n
16 進:	1B	61	n

パラメーター

$0 \leq n \leq 3$ または “0” $\leq n \leq$ “3”

説明

- 以後のデータを n の値により以下の位置揃えを行い印字します。
 - n=0: 左寄せの指定
 - n=1: 中央寄せの指定
 - n=2: 右寄せの指定
 - n=3: 均等割付の指定
- 初期設定は n=0 となります。
- 最後に受信した位置揃えの設定が印刷データ全体に影響します。
- 絶対水平位置指定・相対水平位置指定が設定されている場合は、強制的に左寄せで印刷します。

5.5 垂直方向移動コマンド

LF **改行**

ASCII:	LF
10 進:	10
16 進:	0A

パラメーター

なし

説明

- CR による改行と同等の処理をします。
- LF 直後に CR がきた場合は、CR は無効となります。

FF **改ページ**

ASCII:	FF
10 進:	12
16 進:	0C

パラメーター

なし

説明

- 印刷を開始します。
- 印刷後は、テキスト、イメージデータ、バーコードデータをクリアします。
- テープの印字可能高さに収まらない場合は複数ページに分割して印刷します。
- 印刷長が 1m を超える場合はエラーとなり LED が点滅します。

ESC J 順方向紙送り実行

ASCII:	ESC	J	n
10 進:	27	74	n
16 進:	1B	4A	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 255$
説明

- 現在の行の入力を終了し、垂直方向の印字位置を n/180 インチ改行します
- n が 24 より小さい場合は、24/180 インチ(約 0.34cm)改行します

5.6 用紙書式コマンド

ESC il テープ長設定

ASCII:	ESC	i	l	n1	n2
10 進:	27	105	108	n1	n2
16 進:	1B	69	6C	n1	n2

パラメーター

len=n1+n2x256

(len=0 または $36 \leq \text{len} \leq 7200$)説明

- テープ長 len を 1/180 インチ単位で設定します。
- テープ長設定する場合の有効範囲は 0.2 インチ～40 インチとなります。
- len=0 を指定した場合は AUTO 設定となります。

ESC im 余白長設定

ASCII:	ESC	i	m	n1	n2
10 進:	27	105	109	n1	n2
16 進:	1B	69	6D	n1	n2

パラメーター

mgn=n1+n2x256

(7 ≤ mgn ≤ 720)

説明

- 余白長 mgn を 1/180 インチ単位で設定します。
- 余白長設定する場合の有効範囲は、0.04 インチ～4 インチとなります。

5.7 プリンター制御コマンド

ESC @ 初期化

ASCII:	ESC	@
10 進:	27	64
16 進:	1B	40

パラメーター

なし

説明

- 各種設定を初期値に戻します。(下記参照)

項目	初期状態
コマンドモード (ESC/P、ラスターまたは P-touchTemplate)	変化無し
通信設定 (ボーレート・パリティ・ビット長・ ビジー制御)	変化無し
受信済みテキスト・バーコード	クリア
受信済みイメージデータ	クリア
改行量	AUTO
相対位置指定	クリア
絶対位置指定	クリア
書体<海外モデル対応>	ヘルシンキ
文字サイズ	AUTO
イタリック	OFF
強調・二重印字	OFF
下線	OFF
文字幅	全角(半角・倍角は解除)
文字コードテーブル<海外モデル 対応>	通常文字コード
国際文字選択	<海外>USA <日本>日本
漢字モード	<日本>解除
枠	無し
ローテート	OFF
位置揃え	左寄せ
余白	2mm
テープ長設定	AUTO
バーコード規格	CODE39
バーコード幅	小
バーコード比率	3:1

(次ページに続く)

(前ページから続く)

項目	初期状態
バーコードチェックデジット	OFF
バーコード下部文字	ON
フルカット	ON
ハーフカット	ON
チェインプリント	OFF

5.8 グラフィックコマンド

ESC * ビットイメージ選択

ASCII:	ESC	*	m	n1	n2	data
10 進:	27	42	m	n1	n2	data
16 進:	1B	2A	m	n1	n2	data

パラメーター

m=0, 1, 2, 3, 4, 6, 32, 33, 38, 39, 40, 71, 72, 73

$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$

data には、

m=0, 1, 2, 3, 4, 6 の時、 $n1+n2*256$ byte

m=32, 33, 38, 39, 40 の時、 $(n1+n2*256)*3$ byte

m=71, 72, 73 の時、 $(n1+n2*256)*6$ byte

のイメージデータが来ます。

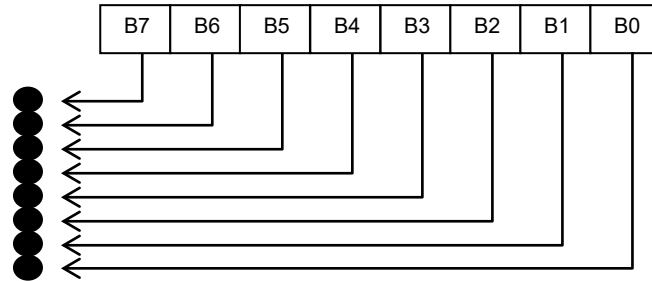
説明

- ビットイメージを m の値によって選択し、出力します。
- n1, n2 はドットポジション数を表します。
n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。
n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

m	横のドット密度	縦のドット密度	横ドットの解像度	縦ドットの解像度
0	60 dpi	60 dpi	6/360 インチ	6/360 インチ
1	120 dpi	60 dpi	3/360 インチ	6/360 インチ
2	120 dpi	60 dpi	3/360 インチ	6/360 インチ
3	240 dpi	60 dpi	2/360 インチ	6/360 インチ
4	80 dpi	60 dpi	4/360 インチ	6/360 インチ
6	90 dpi	60 dpi	4/360 インチ	6/360 インチ
32	60 dpi	180 dpi	6/360 インチ	2/360 インチ
33	120 dpi	180 dpi	3/360 インチ	2/360 インチ
38	90 dpi	180 dpi	4/360 インチ	2/360 インチ
39	180 dpi	180 dpi	2/360 インチ	2/360 インチ
40	360 dpi	180 dpi	1/360 インチ	2/360 インチ
71	180 dpi	360 dpi	2/360 インチ	1/360 インチ
72	360 dpi	360 dpi	1/360 インチ	1/360 インチ
73	360 dpi	360 dpi	1/360 インチ	1/360 インチ

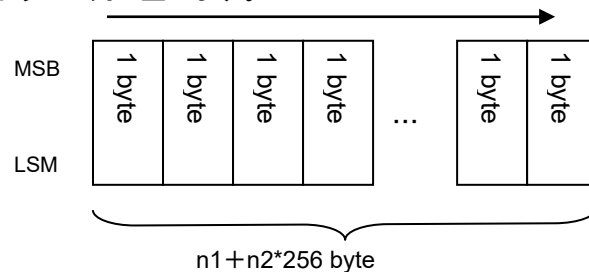
m=0, 1, 2, 3, 4, 6 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。
n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。
n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

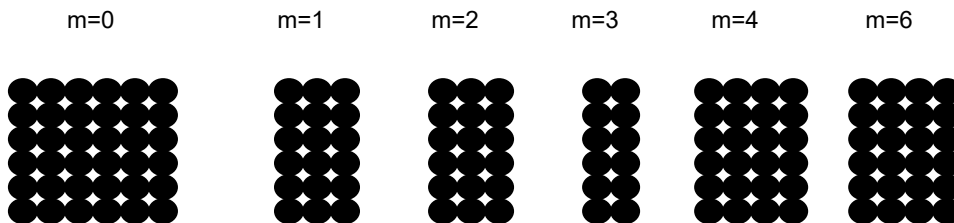


イメージデータとドットの関係

- data は、まずは以下のように一列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。

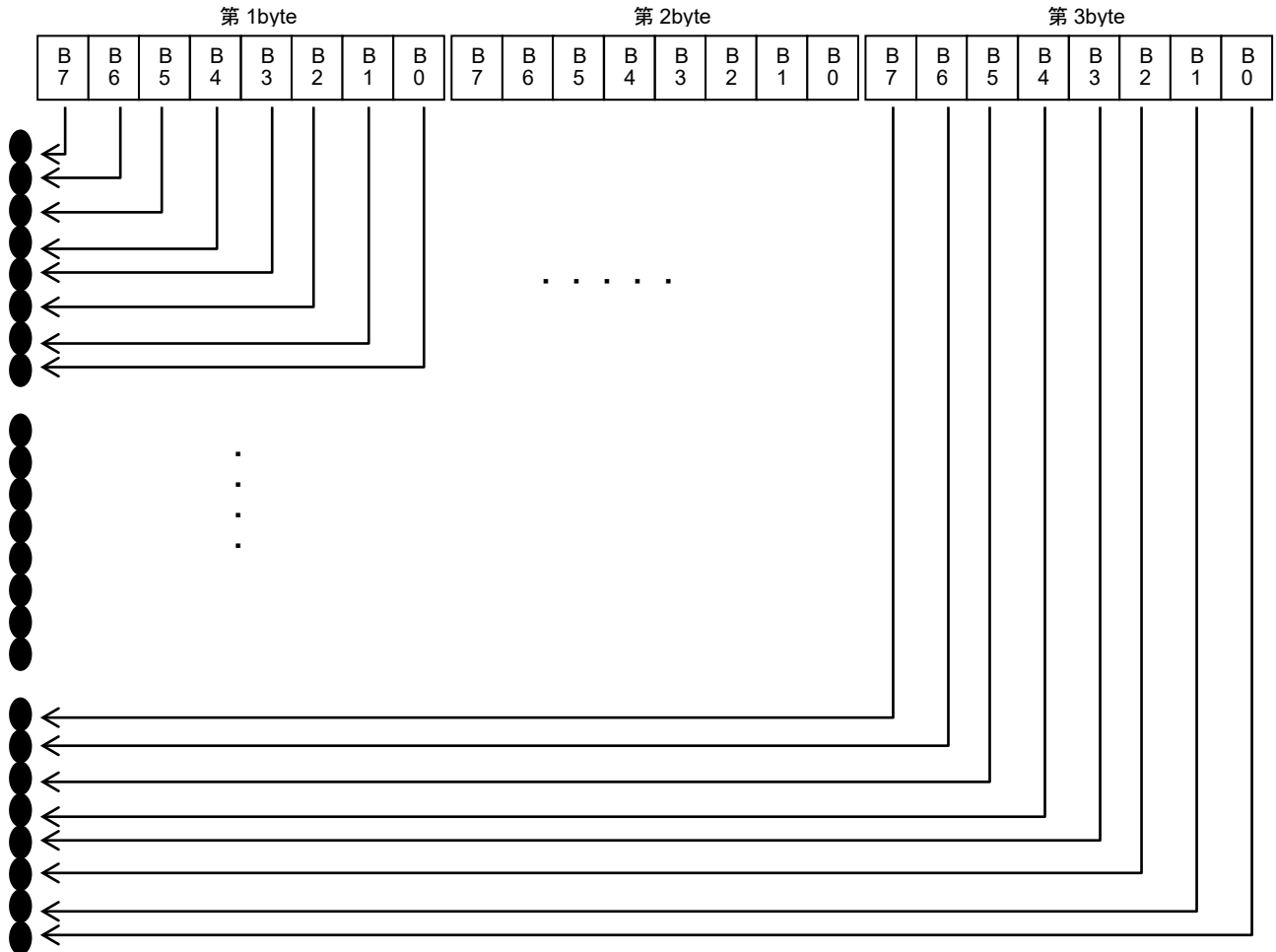


- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

m=0	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*6$ ドット
m=1	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*3$ ドット
m=2	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*3$ ドット
m=3	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*2$ ドット
m=4	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*4$ ドット
m=6	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*4$ ドット

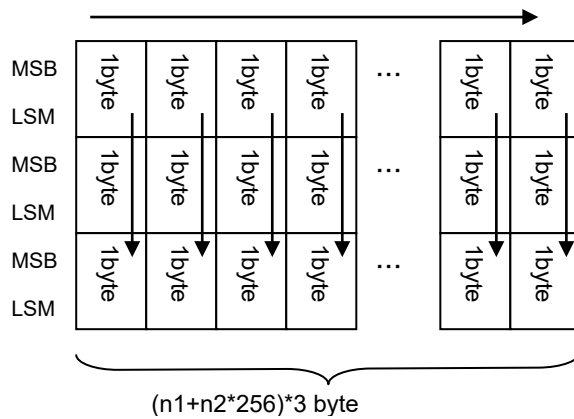
m=32, 33, 38, 39,40 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。
n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。
n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

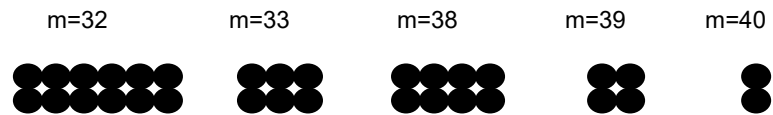


イメージデータとドットの関係

- data は、まずは以下のように三列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

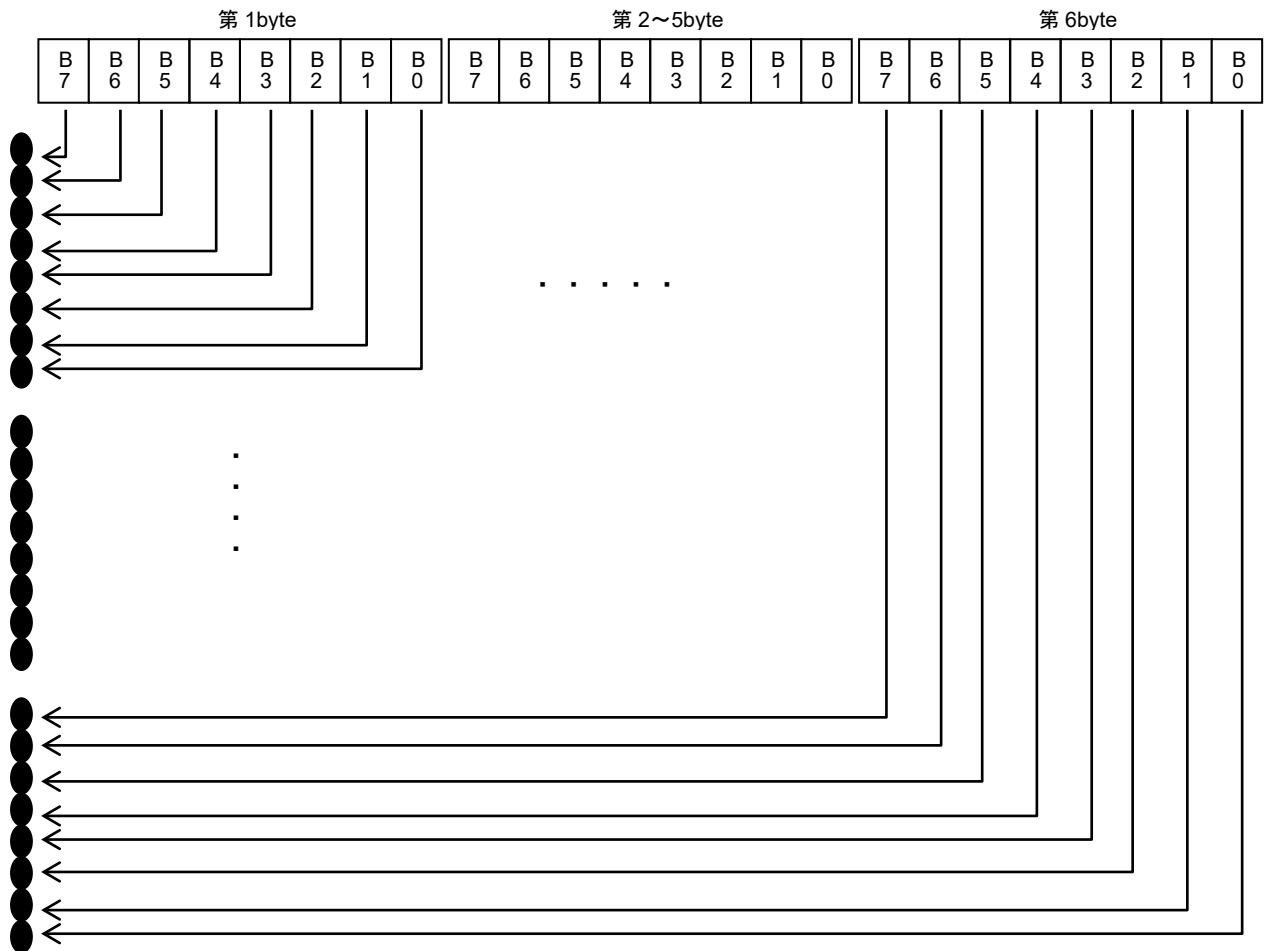
m=32	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*6$ ドット
m=33	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*3$ ドット
m=38	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*4$ ドット
m=39	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*2$ ドット
m=40	縦 48 ドット×横 $(n1+n2*256)*1$ ドット

m=71, 72, 73 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。次のように数値を設定してください。

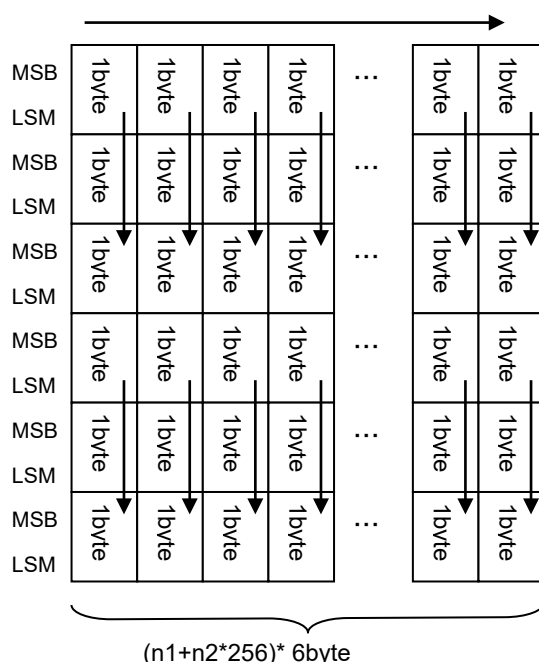
n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

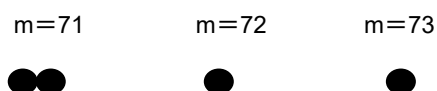


イメージデータとドットの関係

- data は、まずは以下のように 6 列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

m=71 縦 48 ドット×横(n1+n2*256)*2 ドット
m=72 縦 48 ドット×横(n1+n2*256)*1 ドット
m=73 縦 48 ドット×横(n1+n2*256)*1 ドット

ESC K 8 ドット単密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	K	n1	n2	data
10 進:	27	75	n1	n2	data
16 進:	1B	4B	n1	n2	data

パラメーター

$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$

data には、 $n1+n2*256$ byte のイメージデータが来ます。

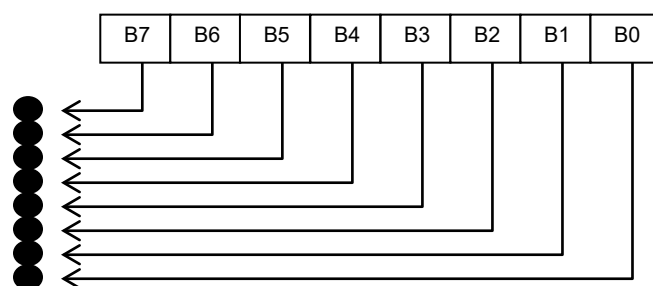
説明

$n1, n2$ によって定められたドットポジション数の 8 ドット単密度ビットイメージ印字を指定します。

- $n1, n2$ はドットポジション数を表す。

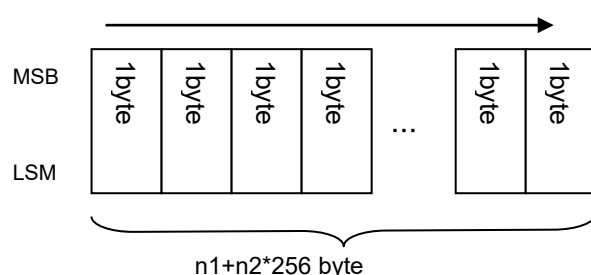
$n1$: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

$n2$: ドットポジション数を 256 で割った商です。

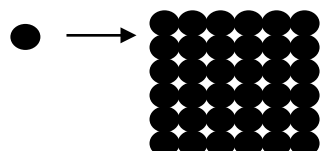


イメージデータとドットの関係

- data は、まずは以下のように一列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは縦 6 ドット x 横 6 ドットに拡大されます。



- その結果、縦 48 ドット x 横 $(n1+n2*256)*6$ ドットのイメージとなります。

ESC L 8ドット倍密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	L	n1	n2	data
10 進:	27	76	n1	n2	data
16 進:	1B	4C	n1	n2	data

パラメーター

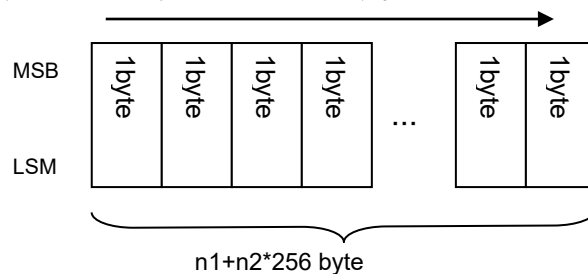
$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$

data には、 $n1+n2*256$ byte のイメージデータが来ます。

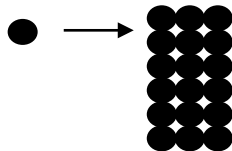
説明

$n1, n2$ によって定められたドットポジション数の 8ドット倍密度ビットイメージ印字を指定します。

- $n1, n2$ の指定は ESC K と同様です。
- data は、まずは以下のように一列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは縦 6 ドット x 横 3 ドットに拡大されます。



- その結果、縦 48 ドット x 横 $(n1+n2*256)*3$ ドットのイメージとなります。

ESC Y 8ドット倍速度倍密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	Y	n1	n2	data
10 進:	27	89	n1	n2	data
16 進:	1B	59	n1	n2	data

パラメーター

$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$

data には、 $n1+n2*256$ byte のイメージデータが来ます。

説明

- $n1, n2$ によって定められたドットポジション数の 8 ドット倍速度倍密度ビットイメージ印字を指定します。
- $n1, n2$ の指定は ESC K と同様です。

ESC Z 8ドット 4 倍密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	Z	n1	n2	data
10 進:	27	90	n1	n2	data
16 進:	1B	5A	n1	n2	data

パラメーター

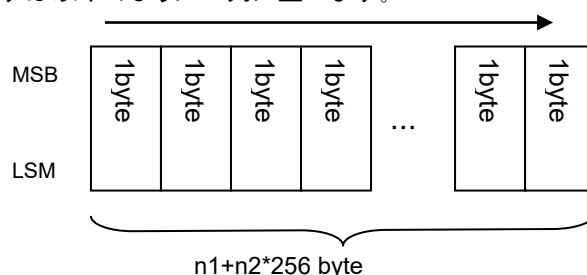
$0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 255$

data には、 $n1+n2*256$ byte のイメージデータが来ます。

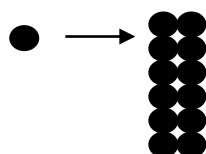
説明

$n1, n2$ によって定められたドットポジション数の 8 ドット倍密度ビットイメージ印字を指定します。

- $n1, n2$ の指定は ESC K と同様です。
- data は先ずは以下のように一列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは縦 6 ドット x 横 2 ドットに拡大されます。



- その結果、縦 48 ドット x 横 $(n1+n2*256)*2$ ドットのイメージとなります。

5.9 漢字コマンド

FS & 漢字モード指定

ASCII:	FS	&
10 進:	28	38
16 進:	1C	26

パラメーター

なし

説明

- 漢字モードを指定します。
- 漢字は 2byte のコードで表され、第 1 バイト、第 2 バイトの順に入力します。

<日本モデル対応>

- 漢字コードは JIS X0208-1983 (JIS-6226-1983) に準拠します。

FS . 漢字モード解除

ASCII:	FS	.
10 進:	28	46
16 進:	1C	2E

パラメーター

なし

説明

- 漢字モードを解除します。

FS Y 漢字サイズ指定

ASCII:	FS	Y	n
10 進:	28	89	n
16 進:	1C	2E	n

パラメーター

$0 \leq n \leq 6$ または $30h \leq n \leq 36h$

説明

- 文字のサイズを指定します。

<海外モデル対応>

指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ(6 種類)です。

- n=0 (or 30h): AUTO サイズ設定となります。
- n=1 (or 31h): 4 ポイント設定となります。(21dot)
- n=2 (or 32h): 6 ポイント設定となります。(28dot)
- n=3 (or 33h): 9 ポイント設定となります。(44dot)
- n=4 (or 34h): 12 ポイント設定となります。(56dot)
- n=5 (or 35h): 18 ポイント設定となります。(88dot)
- n=6 (or 36h): 24 ポイント設定となります。(120dot)

<日本モデル対応>

- 指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ(3 種類)です。

- n=0 (or 30h): AUTO サイズ設定となります。
- n=1 (or 31h): 4 ポイント設定となります。(24dot)
- n=2 (or 32h): 4 ポイント設定となります。(24dot)
- n=3 (or 33h): 9 ポイント設定となります。(48dot)
- n=4 (or 34h): 9 ポイント設定となります。(48dot)
- n=5 (or 35h): 9 ポイント設定となります。(48dot)
- n=6 (or 36h): 18 ポイント設定となります。(48dot x 2)

FS k 漢字モード書体指定

ASCII:	FS	k	n
10 進:	28	107	n
16 進:	1C	6B	n

パラメーター

$0 \leq n \leq 1$ または $30h \leq n \leq 31h$

説明

- 書体を選択します。

ビットマップフォント			
n=0(or 30h):	ヘルシンキ		
n=1 (or 31h):	レターゴシック		

- 初期値は、n=0 ヘルシンキです。

FS - 漢字アンダーライン設定

ASCII:	FS	-	n
10 進:	28	45	n
16 進:	1C	2D	n

パラメーター

n=0, 1 または、48, 49

説明

- アンダーライン(下線)の指定と解除を行います。
n=1: アンダーラインを指定します。
n=0: アンダーラインを解除します。
- このコードによるアンダーラインは連続した線になります。
- 文字間やスペースの部分にも引かれます。

FS SI 半角文字指定

ASCII:	FS	SI
10 進:	28	15
16 進:	1C	0F

パラメーター

なし

説明

- SI と同じです。

FS DC2 半角文字解除

ASCII:	FS	DC2
10 進:	28	18
16 進:	1C	12

パラメーター

なし

説明

- DC2 と同じです。

5.10 拡張コマンド

ESC i B バーコード

ASCII:	ESC	i [パラメーター]	B or b [バーコードデータ]	¥
10 進:	27	105 [パラメーター]	66 or 98 [バーコードデータ]	92
16 進:	1B	69 [パラメーター]	42 or 62 [バーコードデータ]	5C
フォーマット:	ESC	i [パラメーター]	B or b [バーコードデータ]	¥
		(1)	(2) (3)	(4)

パラメーター**(1) [パラメーター]: バーコードのパラメーター**

T または t (type)	t0: CODE39 t1: ITF (I-2/5) t2: EAN-13 t3: EAN-8 t4: UPC-A t5: EAN-8 (バーコードデータが 7 文字の場合) UPC-A (バーコードデータが 11 文字の場合) EAN-13 (バーコードデータが 12 文字の場合) ※チェックデジット有りマーク‘?’は文字に含みません。 t6: UPC-E t9: CODABAR ta: CODE128 tb: GS1-128 (UCC/EAN-128) tc: RSS シンボル te: POSTNET
s (style)	無視
p (number of passes)	無視
R または r (下部文字)	r0: OFF r1: ON
u (units of measurement)	無視
x (horizontal position)	無視
y (vertical offset)	無視

h (高さのサイズ)	h n1 n2 高さ=n1+n2*256 (ドット) $48 \leq \text{高さ} \leq 454$ 高さ<48 の時は、高さ=48 高さ>454 の時は、高さ=454 とします。 ただし、tc の場合は以下ようになります。 $141 \leq \text{高さ} \leq 454$ (RSS-14 Standard) $81 \leq \text{高さ} \leq 454$ (RSS-14 Truncated) $81 \leq \text{高さ} \leq 454$ (RSS-14 Stacked) $249 \leq \text{高さ} \leq 454$ (RSS-14 Stacked Omni) $72 \leq \text{高さ} \leq 454$ (RSS Limited) $144 \leq \text{高さ} \leq 454$ (RSS Expanded) 高さ<最小値の時は、高さ=最小値 高さ>最大値の時は、高さ=最大値
w (横幅のサイズ)	w0: small w1: medium w2: large
E または e (括弧削除)	e0: ON e1: OFF
o (RSS シンボルのモデル)	o0: RSS-14 スタンダード o1: RSS-14 トランケート o2: RSS-14 スタック o3: RSS-14 スタックオムニディレクショナル o4: RSS Limited o5: RSS Expanded スタンダード o6: RSS Expanded スタック
c (RSS Expanded スタック時の水平キャラクタ数)	c: 水平キャラクタ数 $2 \leq \text{水平キャラクタ数} \leq 20$ かつ 偶数値とします。
z (太バーと細バーの比率)	z0: (3:1) z1: (2.5:1) z2: (2:1)

(スタックの段数が大きいバーコードは規格外となり、リーダーで読みとれないことがあります。)

注意:

- * パラメーターの数字の 0～9 は、00h～09h、30h～39h 共に認識されます。
- * パラメーター type の a,b は大文字でも認識されます。
- * パラメーターの括弧削除は GS1-128 (UCC/EAN-128)選択時のみ有効です。
- * パラメーターの太バーと細バーの比率は t0、t1、t9 選択時のみ有効です。
- * type コマンドがない時、無効 type コマンドの時は CODE39 にします。
- * 各規格毎の入力文字数は以下の通りです。
 - t0: 1～50 文字 (両サイドの * は含まれません。)
 - t1: 1～64 文字
 - t5: 7 文字 (EAN-8)
12 文字 (EAN-13)
11 文字 (UPC-A)
 - t6: 6 文字
 - t9: 3～64 文字 (先頭と終了は A、B、C、D のいずれか)
 - ta: 1～64 文字
 - tb: 1～64 文字
 - tc: 3～15 文字 (先頭は"01")(RSS Expanded 以外)
数字 1～64、英数字(※)1～40 文字 (RSS Expanded)
※ISO646 で規定された印字可能文字
(数字、英文字、スペース、!、"、%、&、'、(、)、*、+、,、-、.、/、:、;、<、=、>、?、_)
 - te: 5 文字, 9 文字, 11 文字

(2) B or b: バーコードデータの先頭**(3) [バーコードデータ]: バーコードのデータ**

? (Generate check digit):

バーコードデータの中に"?"がある時にチェックデジットを生成します。

バーコードデータの中であれば、"?"の位置は問いません。

POSTNET、CODE128、GS1-128 (UCC/EAN-128)ではチェックデジットの設定がありません。"?"を挿入すると"?"がバーコードデータとして扱われます。

(4) ¥: バーコードデータの末尾

バーコード規格	コマンド
POSTNET, CODE39, ITF(I-2/5), EAN-8, EAN-13, UPC-A, UPC-E, CODABAR, RSS シンボル	ESC i [パラメーター] B or b [バーコードデータ] ¥
CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128)]	ESC i [パラメーター] B or b [バーコードデータ] ¥¥¥

説明

- バーコードイメージを指定します。
- チェックデジットはバーコードデータを使って自動的に生成するので、チェックデジットの値をバーコードデータとしては送りません。バーコードデータの長さもチェックしている為、チェックデジットのデータがあると正しく認識されません。
- CODE39、ITF (I-2/5)、CODABAR、CODE128、GS1-128 (UCC/EAN-128)、RSS Expanded においてバーコードイメージがおよそ 22cm を超える場合には印字バッファオーバーとなり印字されません。
- CODE128とGS1-128 (UCC/EAN-128)の入力可能文字は、フルアスキー128文字と特殊コード(FNC1、FNC2、FNC3、FNC4)です。

特殊コードの割り当てコード

FNC1: 86h

FNC2: 81h

FNC3: 80h

FNC4: 84h

- CODE128 と GS1-128 (UCC/EAN-128)の下部文字において、制御コードと特殊コードはスペースとして印字されます。
- RSS Expanded においても特殊コード(FNC1)が入力可能です。同様に下部文字において、特殊コードはスペースとして印字されます。

特殊コードの割り当てコード

FNC1: 86h

コマンド例

バーコードのタイプが CODE39 で、バーコードの下に文字無し、454 ドット(高さ)×large(横幅)、括弧削除、太バーと細バーの比率が 3:1 で、データが、「123456789」の場合、コマンドは以下のようになります。

```
ESC i t0 r0 h C6h 01h w2 e1 z0 B 123456789 ¥
```

ESC i Q 二次元バーコード・QRコード制御

ASCII:	ESC	i	Q or q	data
10 進:	27	105	81 or 113	data
16 進:	1B	69	51 or 71	data
フォーマット:	ESC	i	Q or q	[パラメーター] [バーコードデータ] ¥¥¥
			(1)	(2) (3)

パラメーター**(1) [パラメーター]**

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメーターを設定する必要があります。

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1byte] 4 [10 進 1byte] 6 [10 進 1byte] 8 [10 進 1byte] 10 [10 進 1byte] 12	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 4dot で印字します。(デフォルト値) 1 セルあたり 6 dot で印字します。 1 セルあたり 8 dot で印字します。 1 セルあたり 10 dot で印字します。 1 セルあたり 12 dot で印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1byte] 1 [10 進 1byte] 2 [10 進 1byte] 3	Model 1 Model 2 (デフォルト値) マイクロ QR
3. 連結設定	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1	連結しません。(デフォルト値) 連結します。※1
4. コード番号	[10 進 1byte] 1～16	連結する QR コードが何番めかを示します。
5. 分割数	[10 進 1byte] 2～16	連結する QR コードの総数を示します。
6. パリティデータ	[16 進 1byte] 00～FF	全ての印字データ(分割前の印字データ)をバイト単位で EX-OR を取った値です。
7. 誤り訂正レベル	[10 進 1byte] 1 [10 進 1byte] 2 [10 進 1byte] 3 [10 進 1byte] 4	高密度レベル: L 7% 標準レベル: M 15% (デフォルト値) 高信頼度レベル: Q 25% 超高信頼度レベル: H 30% ※2
8. データ入力方法	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1	AUTO 入力 (デフォルト値) マニュアル入力 数字、英数字、漢字、バイナリを選択します。

※1 マイクロ QR では、連結設定は無効となり、デフォルト値になります。

※2 マイクロ QR では、誤り訂正レベル 4 は無効となり、デフォルト値になります。

◆QRコード連結設定とは？

QRコードでは連結設定があります。

長い文字列を 2 個～16 個の範囲内で分割して印字する事が可能です。

ESC/P コマンドでは分割数の分だけ入力する必要があります。

例えば3個に分割する場合には以下の様になります。

ESC i Q or q	[1 個目のパラメーター]	[1 個目のバーコードデータ]	¥¥¥
ESC i Q or q	[2 個目のパラメーター]	[2 個目のバーコードデータ]	¥¥¥
ESC i Q or q	[3 個目のパラメーター]	[3 個目のバーコードデータ]	¥¥¥

(1) [パラメーター]に 3～6 を設定した場合は、下記も参照してください。

3. 連結設定: 分割するかしないかを決定します。分割しない場合は 0 を入力して下さい。
分割しない場合は、「4. コード番号」、「5. 分割数」、「6. パリティデータ」の値は無視されますので、これらにはダミーで 0 を入力して下さい。
4. コード番号: その QR コードの ESC/P コマンドが何番目であることを示しています。
例えば分割数を 4 として 2 番目ならば 2 となりますし、4 番目ならば 4 となります。
5. 分割数: 分割数の個数を入力します。
6. パリティデータ: 全ての印字データ(分割前の印字データ)を**バイト単位で EX-OR**を取った値です。この値は分割した QR コード ESC/P コマンドに同じ値を入力する事により、互いが連結しているコードであることを示すものとなっています。

◆バイト単位で EX-OR とは

バイト単位で排他的論理和 [XOR] を順にとっていきます。

例えば文字列 “1234” を 16 進にすると 0x31h、0x32h、0x33h、0x34h となります。

文字列	バイト単位の排他的論理和 (XOR)	結果
0x31 と 0x32 の XOR	0011 0001 ^ 0011 0010	0000 0011 (0x03)
↓		
0x03 と 0x33 の XOR	0000 0011 ^ 0011 0011	0011 0000 (0x30h)
↓		
0x30 と 0x34 の XOR	0011 0000 ^ 0011 0100	0000 0100 (0x04) 従ってパリティは 0x04。

注意:

このパリティデータ値が間違っていると、正しい QR コードが生成されません。

まとめ:

文字列「123456789」をセルサイズ 4 ドット、MODEL2、誤り訂正レベルは標準、データ入力は AUTO 入力の条件で印字する場合、コマンドは以下ようになります。

連結なし	ESC i Q 0x04h 0x02h 0x00h 0x00h 0x00h 0x00h 0x02h 0x00h “123456789” ¥¥¥
連結あり [3個に分割]	ESC i Q 0x04 0x02 0x01 0x01 0x03 0x31 0x02 0x00 “123” ¥¥¥ ESC i Q 0x04 0x02 0x01 0x02 0x03 0x31 0x02 0x00 “456” ¥¥¥ ESC i Q 0x04 0x02 0x01 0x03 0x03 0x31 0x02 0x00 “789” ¥¥¥ (文字列 123456789 のパリティは 0x31 となります。)

(2) [バーコードデータ]: バーコードデータ

パラメーターの 8.(データ入力方法)でマニュアル設定を選択した場合、バーコードデータの前に以下の半角英文字が必要です。

バーコードデータ	前に必要な文字	例
数字入力の場合	N または n	-
英数字入力の場合	A または a	ESC i Q [他のパラメーター] 1 A012345678abcde¥¥¥
漢字入力の場合	K または k	ESC i Q [他のパラメーター] 1 K 漢字入力します¥¥¥
バイナリ入力の場合	B または b + 4 桁の数字文字列	ESC i Q [他のパラメーター] 1 B0005##### ¥¥¥ 4 桁の数字文字列で実際に入力するバイナリ文字数を指定します。例えばバイナリ 12 文字入力ならば、下記のようになります。 B 0012 (0x30, 0x30, 0x31, 0x32)

入力可能なバーコードデータ数は、モデルタイプや入力種類により異なります。

Model 1	英数字 707 字、数字 1167 字、バイナリ 486 byte、漢字 299 文字
Model 2	英数字 4296 字、数字 7089 字、バイナリ 2953 byte、漢字 1817 文字
マイクロ QR	英数字 21 字、数字 35 字、バイナリ 15 byte、漢字 9 文字

注意:

上記の入力可能文字数は、誤り訂正レベルが高密度レベル L 7%のものです。標準レベル以上で設定した場合は、入力出来る文字数が減少する場合があります。

また高密度レベル L で設定した場合でも、入力情報の内容によっては圧縮処理の関係上、入力出来る文字数が減少する場合があります。

(3) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

コマンド例

「まとめ:」の項を参照してください。

ESC i P QRコードバージョン設定

ASCII:	ESC	i	P	n
10 進:	27	105	80	n
16 進:	1B	69	50	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 40$
説明

- バーコードの大きさを固定にできます。
- 初期値は 0 です。
- シンボルによって、設定できるバージョン値は違います。
設定値以外を設定した場合は、初期値に戻ります。
各シンボルタイプの設定値は以下のようになります。
Model1 (0～14)、Model2 (0～40)、マイクロ QR (0～4)

ESC i V 二次元バーコード・PDF417 制御

ASCII:	ESC	i	V or v	data
10 進:	27	105	86 or 118	data
16 進:	1B	69	56 or 76	data
フォーマット:	ESC	i	V or v	[パラメーター] [バーコードデータ] ¥¥¥
			(1)	(2) (3)

パラメーター**(1) [パラメーター]**

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメーターを設定する必要があります。

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1byte] 4 [10 進 1byte] 6 [10 進 1byte] 8 [10 進 1byte] 10 [10 進 1byte] 12	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 4dot で印字します。(デフォルト値) 1 セルあたり 6dot で印字します。 1 セルあたり 8dot で印字します。 1 セルあたり 10dot で印字します。 1 セルあたり 12dot で印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1 [10 進 1byte] 2 [10 進 1byte] 3	スタンダード (デフォルト値) トランケート microPDF417 スタンダード microPDF417 code128 エミュレート
3. データ入力方法	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1	AUTO 入力 (デフォルト値) バイナリ入力
4. エラー修正能力・種類	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1	レベル入力設定 (デフォルト値) パーセント入力設定
5. エラー修正能力・値		
-レベル入力選択時	[10 進 2byte] 0～8	レベルを入力。(デフォルト値は 0)
-パーセント入力選択時	[10 進 2byte] 0～400	パーセント値を入力。(デフォルト値は 10)
6. シンボルサイズ X 指定	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1～30	AUTO 設定 (デフォルト値) マニュアル設定
	※microPDF417 時は 0: AUTO、1～4: マニュアル	
7. シンボルサイズ Y 指定	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 3～90	AUTO 設定 (デフォルト値) マニュアル設定
	※microPDF417 時は 0: AUTO、4～44: マニュアル	

8. アスペクト値	[10 進 2byte] 1~1000	アスペクト値を入力します。 本来は 0.01~10.0 ですが小数点入力が不可のため、 100 倍入力としています。 デフォルト値は 50 です。(実際の値は 0.5 です。)
-----------	------------------------	---

注意:

- * シンボルサイズ X 指定、もしくはシンボルサイズ Y 指定をマニュアル入力すると、アスペクト値の設定が無視されます。
- * シンボルサイズ X 指定、もしくはシンボルサイズ Y 指定をマニュアル入力すると、条件によってはバーコードが生成されなかったり、読取りができないバーコードが生成される場合があります。
- * 大きいセルサイズと高いエラー修正能力の組み合わせで設定した場合、印字バッファオーバーのため印字出来ない可能性があります。

【シンボルタイプが microPDF417 の場合】

- * エラー修正能力はシンボルサイズ X より自動的に決定されるため、「決定エラー修正能力・種類」「エラー修正能力・値」の設定が無視されます。
- * アスペクト値の設定が無視されます。
- * シンボルサイズ X 指定の値によってシンボルサイズ Y 指定の取り得る値は以下の表のようになります。
シンボルサイズ Y 指定に無効な値が設定された場合、デフォルト値が選択されます。

シンボルサイズ X 指定	シンボルサイズ Y 指定											
AUTO	AUTO											
1	AUTO	11	14	17	20	24	28					
2	AUTO	8	11	14	17	20	23	26				
3	AUTO	6	8	10	12	15	20	26	32	38	44	
4	AUTO	4	6	8	10	12	15	20	26	32	38	44

(2) [バーコードデータ]: バーコードのデータ

入力可能なバーコードデータ数は以下のとおりです。

英数字 1850 字、数字 2710 字、バイナリ 1108 byte

漢字入力も出来ませんが、バイナリとして扱われます。漢字 1 文字で 2 byte 分のデータとなります。

注意:

この入力可能な文字数はエラー修正能力が最低レベルの設定時のものであり、エラー修正能力の値によって入力可能文字数が減少する場合があります。

また最低レベルで設定した場合でも入力情報の内容によっては圧縮処理の関係上、
入力出来る文字数が減少する場合があります。

[シンボルタイプが microPDF417 の場合]

英数字 最大 250 字、数字 最大 366 字、バイナリ 最大 150 byte

ただし、シンボルサイズ X、Y 指定によって、最大情報量は以下の表のようになります。

X 指定	Y 指定	最大情報量		
		英数字	数字	バイナリ
1	11	6	8	3
1	14	12	17	7
1	17	18	26	10
1	20	22	32	13
1	24	30	44	18
1	28	38	55	22
2	8	14	20	8
2	11	24	35	14
2	14	36	52	21
2	17	46	67	27
2	20	56	82	33
2	23	64	93	38
2	26	72	105	43
3	6	10	14	6
3	8	18	26	10
3	10	26	38	15
3	12	34	49	20
3	15	46	67	27
3	20	66	96	39
3	26	90	132	54
3	32	114	167	68
3	38	138	202	82
3	44	162	237	97
4	4	14	20	8
4	6	22	32	13
4	8	34	49	20
4	10	46	67	27
4	12	58	85	34
4	15	76	111	45
4	20	106	155	63
4	26	142	208	85
4	32	178	261	106
4	38	214	313	128
4	44	250	366	150

(3) ~~¥¥~~: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

ESC i D 二次元バーコード・DataMatrix 制御

ASCII:	ESC	i	D or d	data
10 進:	27	105	68 or 100	data
16 進:	1B	69	44 or 64	data
フォーマット:	ESC	i	D or d	<u>[パラメーター]</u> <u>[バーコードデータ]</u> <u>¥¥¥</u>
			(1)	(2) (3)

パラメーター**(1) [パラメーター]**

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメーターを設定する必要があります。

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1byte] 4 [10 進 1byte] 6 [10 進 1byte] 8 [10 進 1byte] 10 [10 進 1byte] 12	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 4dot で印字します。(デフォルト値) 1 セルあたり 6dot で印字します。 1 セルあたり 8dot で印字します。 1 セルあたり 10dot で印字します。 1 セルあたり 12dot で印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1	ECC200 正方形 (デフォルト値) ECC200 長方形
3. 縦サイズ	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 10 [10 進 1byte] 12 [10 進 1byte] 14 [10 進 1byte] 16 [10 進 1byte] 18 [10 進 1byte] 20 [10 進 1byte] 22 [10 進 1byte] 24 [10 進 1byte] 26 [10 進 1byte] 32 [10 進 1byte] 36 [10 進 1byte] 40 [10 進 1byte] 44 [10 進 1byte] 48 [10 進 1byte] 52 [10 進 1byte] 64 [10 進 1byte] 72 [10 進 1byte] 80 [10 進 1byte] 88 [10 進 1byte] 96 (次ページへ続く)	[ECC200 正方形] 縦のセル数: AUTO (デフォルト値) 縦のセル数: 10 セル 縦のセル数: 12 セル 縦のセル数: 14 セル 縦のセル数: 16 セル 縦のセル数: 18 セル 縦のセル数: 20 セル 縦のセル数: 22 セル 縦のセル数: 24 セル 縦のセル数: 26 セル 縦のセル数: 32 セル 縦のセル数: 36 セル 縦のセル数: 40 セル 縦のセル数: 44 セル 縦のセル数: 48 セル 縦のセル数: 52 セル 縦のセル数: 64 セル 縦のセル数: 72 セル 縦のセル数: 80 セル 縦のセル数: 88 セル 縦のセル数: 96 セル

3. 縦サイズ (続き)	(前ページから続く)	
	[10 進 1byte] 104 [10 進 1byte] 120 [10 進 1byte] 132 [10 進 1byte] 144	縦のセル数: 104 セル 縦のセル数: 120 セル 縦のセル数: 132 セル 縦のセル数: 144 セル
	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 8 [10 進 1byte] 12 [10 進 1byte] 16	[ECC200 長方形] 縦のセル数: AUTO (デフォルト値) 縦のセル数: 8 セル 縦のセル数: 12 セル 縦のセル数: 16 セル
4. 横サイズ	[10 進 1byte] x	[ECC200 正方形] 横のセル数: 縦サイズと同じ値 (x)
	[10 進 1byte] 0	[ECC200 長方形] (1) 縦サイズが AUTO の場合 横のセル数: AUTO (デフォルト値)
	[10 進 1byte] 18 [10 進 1byte] 32	(2) 縦サイズが 8 セルの場合 横のセル数: 18 セル 横のセル数: 32 セル
	[10 進 1byte] 26 [10 進 1byte] 36	(3) 縦サイズが 12 セルの場合 横のセル数: 26 セル 横のセル数: 36 セル
	[10 進 1byte] 36 [10 進 1byte] 48	(4) 縦サイズが 16 セルの場合 横のセル数: 36 セル 横のセル数: 48 セル
5. 予約	[10 進 1byte]×5 0	ダミーデータ 0 を、5 バイト分送ります。

注意:

* ECC200 正方形で、縦サイズが指定外の値を設定した場合は、AUTO 設定に変換されます。横サイズが、縦サイズと違う値を設定した場合は、横サイズと同じ値に変換されます。

* ECC200 長方形で、縦サイズまたは横サイズのどちらかが、指定外の値を設定した場合は、AUTO 設定になります。

(2) [バーコードデータ]: バーコードのデータ

入力可能なバーコード最大データ数は以下のとおりです。

英数字 2335 字、数字 3116 桁、バイナリ 1556byte

注意:

この入力可能な文字数は、縦×横セルの最大の設定時(144 セル×144 セル)のものです。設定によっては入力可能文字数が減少します。

(3) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

コマンド例

セルサイズが 4 ドットで、シンボルタイプが ECC 正方形 40 × 40 で、データが、「12345」の場合、コマンドは以下のようになります。

```
ESC i D 04h 00h 28h (40d) 28h 00h 00h 00h 00h "12345" ¥¥¥
```

ESC i M 二次元バーコード・MaxiCode制御

ASCII:	ESC	i	M or m	data
10 進:	27	105	77 or 109	data
16 進:	1B	69	4D or 6D	data
フォーマット:	ESC	i	M or m	[パラメーター] ¥ [バーコードデータ] ¥¥¥
			(1)	(2) (3) (4)

パラメーター**(1) パラメーター**

それぞれのパラメーターにおいて指定外の値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. シンボルタイプ	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1 [10 進 1byte] 2	スタンダード (デフォルト値) フル EEC 配送データ構造
2. アペンドモード	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1	構造化結合 (デフォルト値) 結合なし

(2) ¥

パラメーターとバーコードデータのセパレーター

(3) [バーコードデータ]: バーコードのデータ

入力可能なバーコードデータ数は以下のとおりです。

シンボルタイプ	最大情報量	
	英数字	数字
スタンダード	93	138
フル EEC	77	113
配送データ構造	84	126

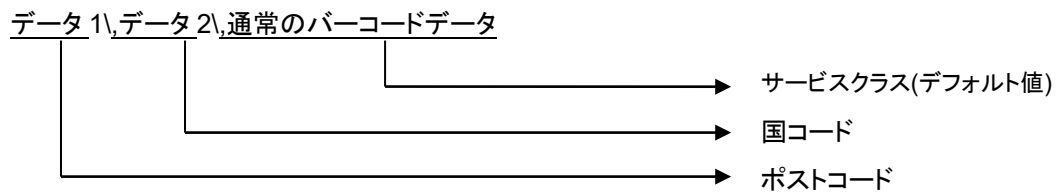
注意:

この入力可能な文字数は、頻出文字セット(MaxiCode 仕様におけるコードセット A)のみが使用された場合の値であり、使用文字によって入力可能文字数が減少する場合があります。

シンボルタイプが配送データ構造の場合、通常のデータとは別にサービスクラス、国コード、ポストコードが指定可能です。通常データの直前に「¥,」(¥マークとカンマ)で区切り、それぞれの値を指定します。

ポストコード¥,国コード¥,サービスクラス¥,通常バーコードデータ

「¥,」が3つに満たない場合は次の例に準じます。



指定外の値が入力された場合にはデフォルト値が設定されます。

ポストコード	数字 9 桁以下、または 英数字 6 桁以下	配送データ構造以外の場合は無視されます。 デフォルト値: 000000000
国コード	数字 3 桁以下	配送データ構造以外の場合は無視されます。 デフォルト値: 000
サービスクラス	数字 3 桁以下	配送データ構造以外の場合は無視されます。 デフォルト値: 000

注意:

ポストコードを英数字指定する場合、次の文字以外は無効になります。

「A～Z」「”」「#」「\$」「%」「&」「 ’」「(」「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「0～9」「:」

ただし、小文字「a～z」は有効文字である大文字「A～Z」に変換されます。

(4) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

ESC i J 二次元バーコード・AztecCode 制御

ASCII:	ESC	i	J or j	data
10 進:	27	105	74 or 106	data
16 進:	1B	69	4A or 6A	data
フォーマット:	ESC	i	J or j	[パラメーター] [バーコードデータ] ￥￥
			(1)	(2) (3)

パラメーター**(1) [パラメーター]**

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1byte] 4 [10 進 1byte] 6 [10 進 1byte] 8 [10 進 1byte] 10 [10 進 1byte] 12	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 4dot で印字します。(デフォルト値) 1 セルあたり 6dot で印字します。 1 セルあたり 8dot で印字します。 1 セルあたり 10dot で印字します。 1 セルあたり 12dot で印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1 [10 進 1byte] 2	フルレンジ (デフォルト値) コンパクト AUTO
3. エラー修正能力	[10 進 1byte] 1～99	パーセント値 (デフォルト値は 23)
4. シンボルサイズ	[フルレンジ] [10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 4～32	AUTO 設定 (デフォルト値) マニュアル設定
	[コンパクト] [10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1～4	AUTO 設定 (デフォルト値) マニュアル設定
	※シンボルタイプ AUTO 時、シンボルサイズは AUTO 設定に固定されます。	
5. アペンドモード	[10 進 1byte] 0 [10 進 1byte] 1 [10 進 1byte] 2	結合なし (デフォルト値) 結合あり 結合ありブロック数指定
6. ブロック数	[10 進 1byte] 2～26	結合ありブロック数指定時のみ有効(デフォルト値は 2)
7. メッセージ ID	文字列(終端は 00h)	結合なし時は無効

(2) [バーコードデータ]: バーコードデータ

入力可能なバーコード最大データ数は以下のとおりです。

英数字 3067 字、数字 3832 桁、バイナリ 1914 バイト

注意:

この入力可能な文字数は、フルレンジモードのものです。設定によっては入力可能文字数が減少します。

(3) ~~¥¥¥~~: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

ESC i F 転送データプリント

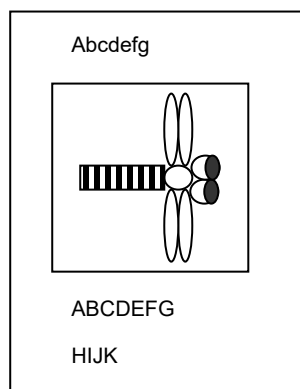
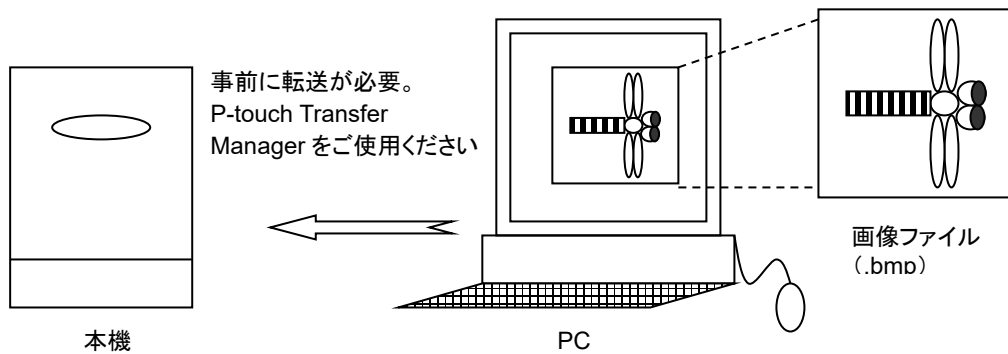
ASCII:	ESC	i	F	P	n
10 進:	27	105	70	80	n
16 進:	1B	69	46	50	n

パラメーター

n: ファイルヘッダのインデックス

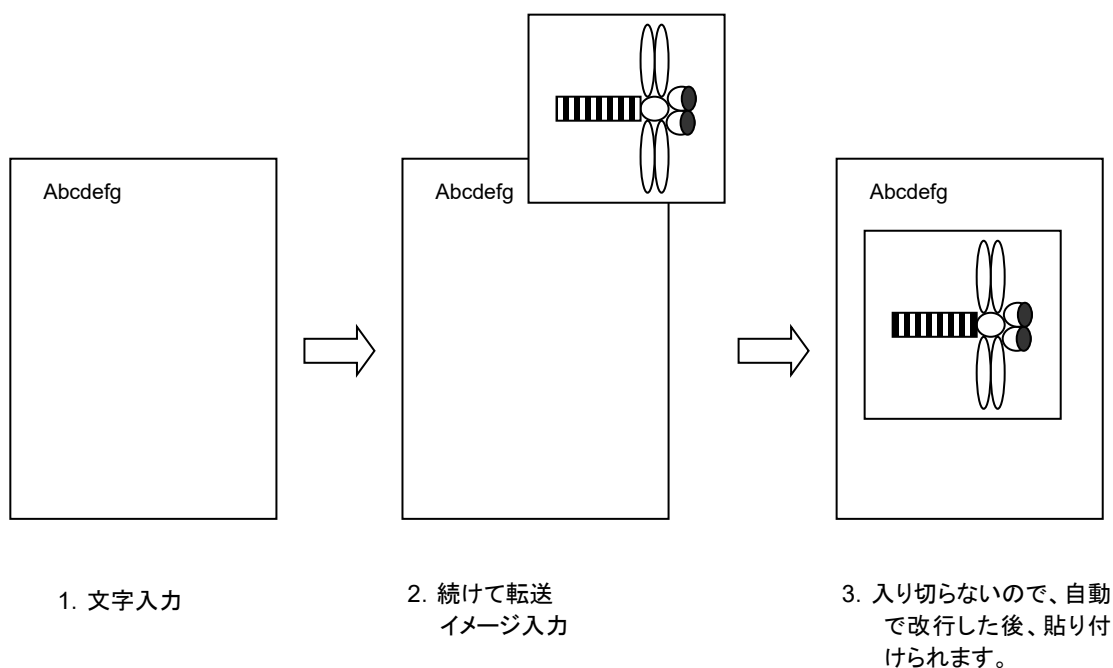
 $0 \leq n \leq 98$ **説明**

- 転送データをイメージデータとしてプリントバッファに展開します。
- 転送済みのイメージデータを印字位置から展開します。
- イメージデータが存在しない時は無視します。

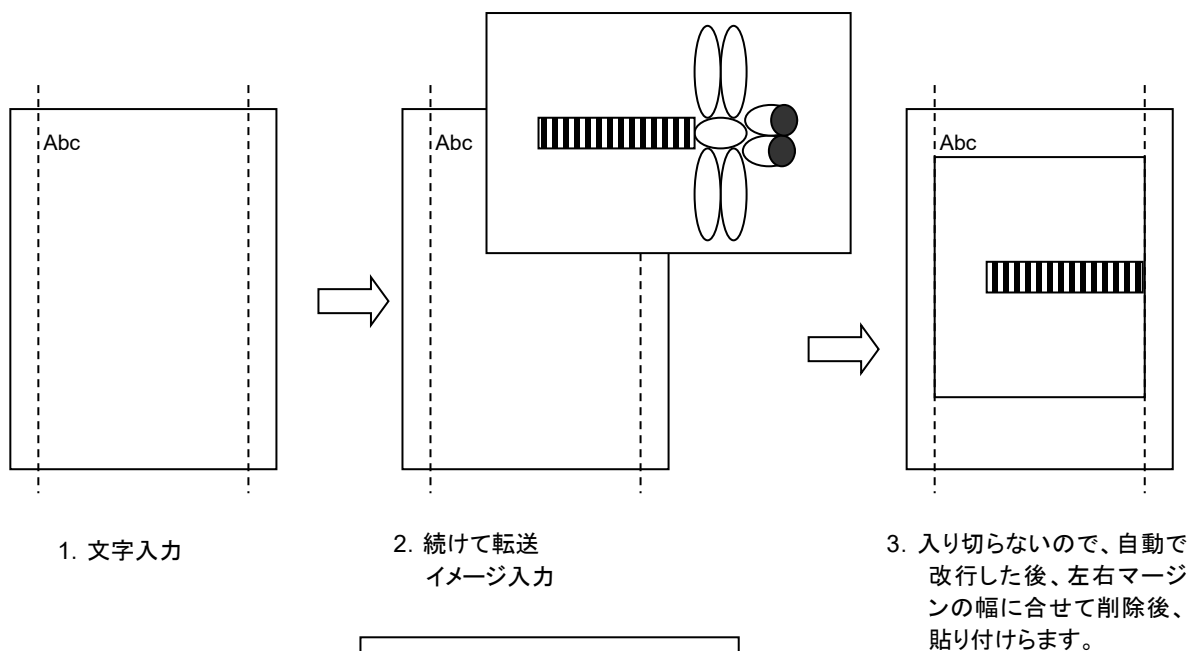


例、文字と転送イメージとの組み合わせ

- 文字と同様に、現在の行に入りきらない時は、エラーになります。

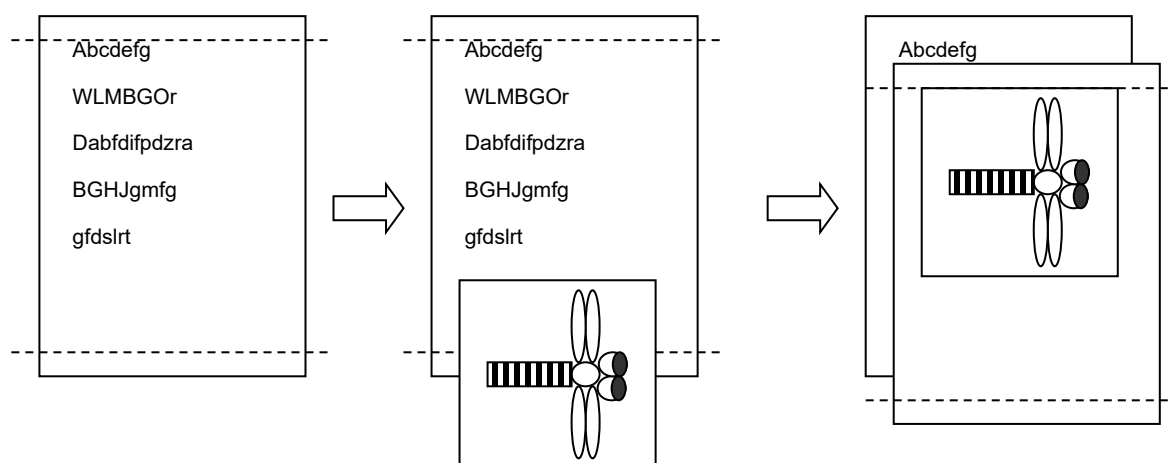


例. 普通のサイズの時



例. 左右マージンより大きい時

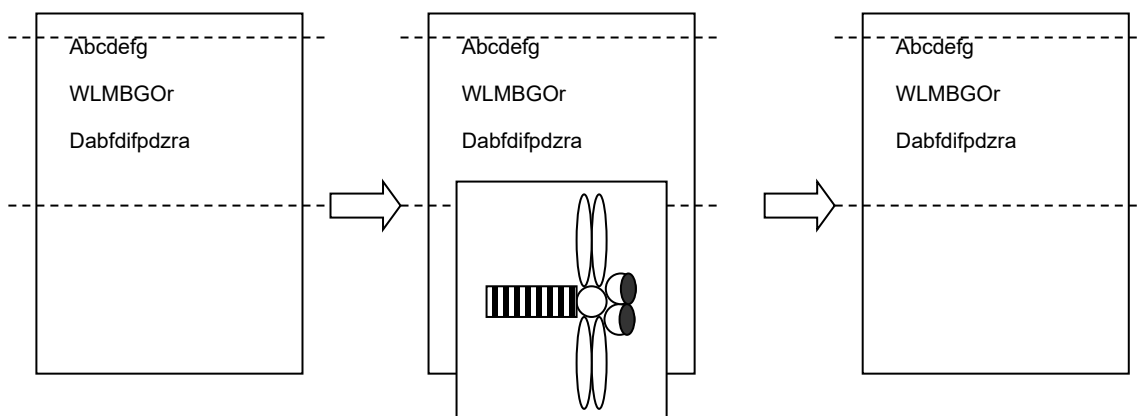
- 転送イメージを貼り付けた結果が下マージン位置を越える時は、改ページした後に貼り付けられます。但し、上下マージン間よりも大きい転送イメージの時は、イメージ全体が無視されます。



1. 文字入力

2. 続けて転送
イメージ入力3. 入り切らないので、自動
で改ページした後、貼
り付けられます。

例. 上下マージンより小さい時



1. 文字入力

2. 続けて転送
イメージ入力

3. 無視されます。

例. 上下マージンより大きい時

- 本体に保存できるイメージデータの容量には限界があり、保存領域のサイズは 7Mbyte です。ただし、BMP データをそのまま保存するのではなく、転送マネジャーにより本体保存形式に変換されます。
- 用紙サイズを超えるイメージデータは、媒体サイズに収まりきらない部分を削除したイメージとして扱われます。同じイメージデータでも、その時の用紙方向により削除される部分が異なります。

ESC i a コマンドモード切替

ASCII:	ESC	i	a	n
10 進:	27	105	97	n
16 進:	1B	69	61	n

パラメーター

n: コマンドモード

0=ESC/P

1=ラスタグラフィック

3=P-touch Template

説明

- ESC/P と PTCBP(ラスタグラフィック)と P-touch Template のコマンドモードを設定します。
- 動的に 3 つのモードを切り替えます。

ESC i S プリンターステータス要求

ASCII:	ESC	i	S
10 進:	27	105	83
16 進:	1B	69	53

パラメーター

なし

説明

- プリンターステータスを要求します。

プリンターステータスは 32 バイトで構成されます。

序数	オフセット	サイズ	名称	値/参照
1	0	1	ヘッドマーク	80h 固定
2	1	1	サイズ	20h 固定
3	2	1	「ブラザー」コード	“B” (42h) 固定
4	3	1	シリーズコード	“0” (30h) 固定
5	4	1	機種コード	“o” (6Fh) : P900W “p” (70h) : P950NW
6	5	1	国別コード	“0” (30h) 固定
7	6	1	電池残量	下記の表(11)を参照してください
8	7	1	拡張エラー	下記の表(10)を参照してください。
9	8	1	エラー情報1	下記の表(1)を参照してください。
10	9	1	エラー情報2	下記の表(2)を参照してください。
11	10	1	メディア幅	下記の表(3)を参照してください。
12	11	1	メディア種類	下記の表(4)を参照してください。
13	12	1	色数	00h 固定
14	13	1	フォント	00h 固定
15	14	1	日本語フォント	00h 固定
16	15	1	モード	00h 固定
17	16	1	濃度	00h 固定
18	17	1	メディア長さ	下記の表(3)を参照してください。
19	18	1	ステータス種類	下記の表(5)を参照してください。
20	19	1	フェーズ種類	下記の表(6)を参照してください。
21	20	1	フェーズ番号上位バイト	00 Hex 固定
22	21	1	フェーズ番号下位バイト	00 Hex 固定
23	22	1	通知番号	下記の表(7)を参照してください。
24	23	1	拡張部バイト数	00h 固定

(次ページに続く)

(前ページから続く)

序数	オフセット	サイズ	名称	値/参照
25	24	1	テープ色情報	下記の表(8)を参照してください。
26	25	1	文字色情報	下記の表(9)を参照してください。
27	26	6	未使用	00h 固定

(1) エラー情報 1

フラグ	マスク	意味
Bit 0	01h	未使用
Bit 1	02h	未使用
Bit 2	04h	カッタージャム
Bit 3	08h	バッテリー弱
Bit 4	10h	未使用
Bit 5	20h	未使用
Bit 6	40h	未使用
Bit 7	80h	未使用

(2) エラー情報 2

フラグ	マスク	意味
Bit 0	01h	未使用
Bit 1	02h	未使用
Bit 2	04h	未使用
Bit 3	08h	未使用
Bit 4	10h	カバーオープン
Bit 5	20h	高温エラー
Bit 6	40h	フィードエラー (FLe ラベルの黒マーク未検出エラー)
Bit 7	80h	システムエラー

(3) メディア幅、長さ

用紙	メディア幅	メディア長さ
テープなし	00h	00h
3.5 mm	04h	00h
6 mm	06h	00h
9 mm	09h	00h
12 mm	0Ch	00h
18 mm	12h	00h
24 mm	18h	00h
36mm	24h	00h
HS 5.8mm	06h	00h
HS 8.8mm	09h	00h
HS 11.7mm	0Ch	00h
HS 17.7mm	12h	00h
HS 23.6mm	18h	00h
HSE 5.2mm	05h	00h
HSE 9.0mm	09h	00h
HSE 11.2mm	0Bh	00h
HSE 21.0mm	15h	00h
HSE 31.0mm	1Fh	00h
FLe 21mm x 45mm	15h	2Dh

(4) メディア種類

メディア種類	値
テープなし	00h
ラミネートテープ	01h
ノンラミネートテープ	03h
ファブリックテープ	04h
ヒートシュリンクチューブ	11h
FLe テープ	13h
フレキシブルIDテープ	14h
サテンテープ	15h
ヒートシュリンクチューブ E	17h
非対応テープ	FFh

(5) ステータス種類

ステータス種類	値
ステータスリクエストへの返信	00h
未使用	01h
エラー発生	02h
未使用	03h
未使用	04h
通知	05h
フェーズ変更	06h
(未使用)	07h ~ 20h
(使用不可)	21h ~ FFh

(6) フェーズ種類、番号

フェーズ種類	値
エディット(受信可能)	00h
通常印字	01h

エディット

フェーズ	数値 (Dec)	上位バイト	下位バイト
エディット(受信可能)	0	00h	00h
フィード	1	00h	01h

通常印字

フェーズ	数値 (Dec)	上位バイト	下位バイト
印刷	0	00h	00h
未使用	10	00h	0Ah
受信中カバーオープン	20	00h	14h
未使用	25	00h	19h

(7) 通知番号

通知	値
無効	00h
カバーオープン	01h
カバークローズ	02h
クーリング(開始)	03h
クーリング(終了)	04h

(8) テープ色情報

テープ色	テープ色 (翻訳)	テープ色 ID	備考
白	White	01h	
その他	Other	02h	
透明	Clear	03h	
赤	Red	04h	
青	Blue	05h	
黄	Yellow	06h	
緑	Green	07h	
黒	Black	08h	
透明(文字白)	Clear	09h	
白(マット)	Matte White	20h	
透明(マット)	Matte Clear	21h	
銀(マット)	Matte Silver	22h	
金(マット)	Satin Gold	23h	
銀(サテン)	Satin Silver	24h	
青(D)	Blue	30h	TZe-535(12mm) TZe-545(18mm) TZe-555(24mm)
赤(D)	Red	31h	TZe-435(12mm)
オレンジ(蛍光)	Fluorescent Orange	40h	
黄(蛍光)	Fluorescent Yellow	41h	
ピンク(S)	Berry Pink	50h	TZe-MQP35
グレー(S)	Light Gray	51h	TZe-MQL35
グリーン(S)	Lime Green	52h	TZe-MQG35
イエロー(F)	Yellow	60h	
ピンク(F)	Pink	61h	
ブルー(F)	Blue	62h	
白(チューブ)	Heat-shrink Tube	70h	

(次ページに続く)

(前ページから続く)

テープ色	テープ色 (翻訳)	テープ色 ID	備考
その他(チューブ)	Heat-shrink Tube E	71h	
白(フレキ)	White(Flex. ID)	90h	
黄(フレキ)	Yellow(Flex. ID)	91h	
クリーニング	Clearring	F0h	
ステンシル	Stencil	F1h	
非対応		FFh	

(9) 文字色情報

文字色	文字色 ID
白	01h
赤	04h
青	05h
黒	08h
金	0Ah
ブルー(F)	62h
クリーニング	F0h
ステンシル	F1h
その他	02h
非対応	FFh

(10) 拡張エラー情報

エラー情報	値
高解像度/高速印刷エラー	1Dh
アダプター抜き挿しエラー	1Eh
電池エラー	1Fh
非対応メディアエラー	21h

(11) 電池残量

電池残量	値
フル	00h
ハーフ	01h
ロー	02h
要充電	03h
AC アダプター使用中	04h
不明	FFh

ESC i L ローテート印刷設定

ASCII:	ESC	i	L	n
10 進:	27	105	76	n
16 進:	1B	69	4C	n

パラメーター

n=0, 1 または 48, 49

説明

- ローテート印刷の設定をします。
n=0 (or 30h): ローテートを解除します
n=1 (or 31h): ローテートを設定します。

ESC i C カット設定

ASCII:	ESC	i	C	n
10 進:	27	105	67	n
16 進:	1B	69	43	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 255$
説明

- フルカット・ハーフカット・チェインプリント・特殊テープの設定をします
- パラメーターn(1 バイト)は以下の様にビット単位で各情報を指定します

7	6	5	4	3	2	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---

- 0: フルカット
- 1: ハーフカット
- 2: チェインプリント
- 3: 特殊テープ
- 4: 未使用
- 5: 未使用
- 6: 未使用
- 7: 未使用

- パラメーターn の bit0 が 1 の場合はフルカットを設定し、0 の場合は解除します。
- パラメーターn の bit1 が 1 の場合はハーフカットを設定し、0 の場合は解除します。
- パラメーターn の bit2 が 1 の場合はチェインプリントを設定し、0 の場合は解除します。
- パラメーターn の bit3 が 1 の場合は特殊テープを設定し、0 の場合は解除します。

特殊テープ設定を ON にすると、フルカット設定、ハーフカット設定とチェインプリント設定が無効(OFF と同等)になります。

ESC i UB ポーレート設定

ASCII:	ESC	i	U	B	n
10 進:	27	105	85	66	n
16 進:	1B	69	55	42	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 12$
説明

- RS-232C 通信設定として、ポーレートを以下の様に指定します。

n=0: 300 bps
 n=1: 600 bps
 n=2: 1200 bps
 n=3: 2400 bps
 n=4: 4800 bps
 n=5: 9600 bps
 n=6: 14400 bps
 n=7: 19200 bps
 n=8: 28800 bps
 n=9: 31250 bps
 n=10: 38400 bps
 n=11: 57600 bps
 n=12: 115200 bps

- 設定値は次の電源 ON から有効になります。

ESC i Ub ビット長設定

ASCII:	ESC	i	U	b	n
10 進:	27	105	85	98	n
16 進:	1B	69	55	62	n

パラメーター

$$0 \leq n \leq 1$$
説明

- RS-232C 通信設定として、ビット長を以下の様に指定します。

n=0: 7 bit

n=1: 8 bit

- 設定値は次の電源 ON から有効になります。

ESC i UP パリティ設定

ASCII:	ESC	i	U	P	n
10 進:	27	105	85	80	n
16 進:	1B	69	55	50	n

パラメーター

$$0 \leq n \leq 2$$
説明

- RS-232C 通信設定として、パリティ設定を以下の様に指定します。

n=0: 無し

n=1: 奇数(ODD)

n=2: 偶数(EVEN)

- 設定値は次の電源 ON から有効になります。

ESC i UC ビジィ制御設定

ASCII:	ESC	i	U	C	n
10 進:	27	105	85	67	n
16 進:	1B	69	55	43	n

パラメーター
 $0 \leq n \leq 1$
説明

- RS-232C 通信設定として、ビジィ制御方法を以下の様に指定します。
n=0: ハードウェア(DTR)
n=1: X-ON/X-OFF
- 設定値は次の電源 ON から有効になります。

5.11 静的拡張コマンド

ESC iXE2 バーコード余白有無設定

ASCII:	ESC	i	X	E	2	n1	n2	n3
10 進:	27	105	88	69	50	n1	n2	n3
16 進:	1B	69	58	45	32	n1	n2	n3

パラメーター

n1: 01h (固定)

n2: 00h (固定)

00h ≤ n3 ≤ 01h

説明

- バーコード余白有無設定を選択します。
n3=00h: 余白なし
n3=01h: 余白あり (工場出荷時のデフォルト)
- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n3 が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXE1 バーコード余白有無取得

ASCII:	ESC	i	X	E	1	n1	n2
10 進:	27	105	88	69	49	n1	n2
16 進:	1B	69	58	45	31	n1	n2

パラメーター

n1: 00h (固定)

n2: 00h (固定)

説明

- バーコード余白有無設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h (固定)
[2]	00h (固定)
[3]	設定値 00h: 余白なし 01h: 余白あり

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

付録 A: 仕様

BROTHER PT-P900W/P950NW ESC/P の仕様は下記のとおりです。

印 字	印刷モード		Raster printing (PTCBP モード) ESC/P モード P-touch Template モード
	最大印字長		1 m
	解像度 (dpi)		360 dpi × 360 dpi
	テキスト	フォント	<海外> ビットマップフォント: ヘルシンキ, レターゴシック <日本> ビットマップフォント: ヘルシンキ, ゴシック
		サイズ (ドット)	<海外> ビットマップフォント: 21 × 21, 28 × 28, 44 × 44, 56 × 56, 88 × 88, 120 × 120 (dots) <日本> ビットマップフォント: 24 × 24, 48 × 48, 96 × 96 (dots)
		文字スタイル	<u>なし</u> 、ボールド、イタリック
		アンダーライン	<u>オフ</u> 、オン
		文字幅	半角、 <u>通常</u> 、倍角
		水平位置	<u>左寄せ</u> 、中寄せ、右寄せ
		回転	<u>垂直</u> 、水平
	バーコード	規格	CODE39 , ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), QR Code (Model 1, Model 2, micro QR), PDF417 (Standard, Truncate, Micro PDF417), DataMatrix (ECC200 Square, ECC200 Rectangular), MaxiCode, RSS-14 (Standard, Truncated, Stacked, Stacked Omni), RSS-Limited, RSS Expanded (Standard, Stacked)
		幅	大、中、 <u>小</u>
転 送	RS	ボーレート (bps)	115.2K, 57.6K, 38.4K, 31.25K, 28.8K, 19.2K, 14.4K, 9600 , 4800, 2400, 1200, 600, 300
		ビジー	DTR , Xon/Xoff
		ビット長	8 , 7
		パリティ	None , ODD, EVEN
		ストップビット	1ビット

太字でアンダーラインの項目は、初期値です。

付録 B: 文字コード一覧表

文字コード一覧表

(1) Windows1252 (西欧文字コード表)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	€			°	À	Đ	à	đ
1			!	1	A	Q	a	q	~	'	i	±	Á	Ñ	á	ñ
2			"	2	B	R	b	r	,	'	ç	²	Â	Ò	â	ò
3			#	3	C	S	c	s	f	"	£	³	Ã	Ó	ã	ó
4			\$	4	D	T	d	t	„	"	¤	'	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	...	•	¥	µ	Å	Õ	å	õ
6			&	6	F	V	f	v	†	—		¶	Æ	Ö	æ	ö
7			'	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x	^	~	¨	¸	È	Ø	è	ø
9			)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	¹	É	Ù	é	ù
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	ª	º	Ê	Ú	ê	ú
B			+	;	K	[	k	{	<	>	«	»	Ë	Û	ë	û
C			,	<	L	\	l		Œ	œ	¬	¼	Ì	Ü	ì	ü
D			-	=	M	]	m	}			-	½	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	¾	Î	Þ	î	þ
F			/	?	O	_	o	DEL		ÿ	—	¿	Ï	ß	ï	ÿ

注意:

* "■" はスペースとなります。

* "■" は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

(2) Windows1250 (東欧文字コード)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P		p	€	ť		°	Ř	Đ	ř	ď
1			!	1	A	Q	a	q	À	‘	˘	±	Á	Ň	á	ň
2			"	2	B	R	b	r	,	’	˘	˘	Â	Ň	â	ň
3			#	3	C	S	c	s	L’	“	Ł	ł	Ă	Ó	ă	ó
4			\$	4	D	T	d	t	„	”	¤	’	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	...	•	Ą	μ	Í	Ŏ	í	ő
6			&	6	F	V	f	v	†	—		¶	Ć	Ö	ć	ö
7			’	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x	ł		˘	˘	Č	Ř	č	ř
9			)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	ą	É	Ů	é	ů
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	Ş	ş	Ę	Ú	ę	ú
B			+	;	K	[	k	{	<	>	«	»	Ě	Ů	ě	ů
C			,	<	L	\	l		Ś	ś	¬	Ł	Ě	Ü	ę	ü
D			—	=	M	]	m	}	ř	ť	—	˘	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	ł	Î	Ť	î	ť
F			/	?	O	_	o	DEL	Ž	ž	Ž	ž	Ď	ß	ď	·

注意:

* " ■ " はスペースとなります。

* " ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

(3) ブラザー標準文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P		p	Ç	É	á		L		α	
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í		⊥		β	±
2			"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó		⊥			
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥			¾
4			\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—			
5			%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ		⊥			§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª				μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	º					
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	ℓ			°
9			)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	¶	¶	⌋		.
A			*	:	J	Z	j	z	è	Ü	€	¶	⊥	⌋	Ω	
B			+	;	K	[	k	{	ï	ø	½	¶	¶	✓	δ	
C			,	<	L	\	l		î	£	¼	¶	¶	☑		³
D			-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	TEL	=		ø	²
E			.	>	N	^	n	~	Ä	Pts	«	FAX	¶			
F			/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	¶		□		

注意:

* " ■ " はスペースとなります。

* " ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

(4) 日本文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	、	p	—	⊥	SP	—	タ	ミ	=	×
1			!	1	A	Q	a	q	—	⊥	。	ア	チ	ム	ト	円
2			”	2	B	R	b	r	—	⊥	「	イ	ツ	メ	ト	年
3			#	3	C	S	c	s	—	⊥	」	ウ	テ	モ	ト	月
4			\$	4	D	T	d	t	—	—	、	エ	ト	ヤ	▲	日
5			%	5	E	U	e	u	—	—	・	オ	ナ	ユ	▲	時
6			&	6	F	V	f	v	—	—	ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7			'	7	G	W	g	w	—	—	ア	キ	ヌ	ラ	▼	秒
8			(	8	H	X	h	x	—	—	イ	ク	ネ	リ	♠	〒
9			)	9	I	Y	i	y	—	—	ウ	ケ	ノ	ル	♥	市
A			*	:	J	Z	j	z	—	—	エ	コ	ハ	レ	♦	区
B			+	;	K	[	k	{	—	—	オ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C			,	<	L	¥	l		—	—	ヤ	シ	フ	ワ	●	村
D			-	=	M	]	m	}	—	—	ユ	ス	ヘ	ン	○	人
E			.	>	N	^	n	~	—	—	ヨ	セ	ホ	ゝ	/	...
F			/	?	O	_	o	DEL	+	、	ッ	ソ	マ	°	、	

注意:

" ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

国際文字セット表

文字によっては、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

n		23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	合衆国 (U.S.A)	#	\$	@	[	\	]	^	`	{		}	~
1	フランス	#	\$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
2	ドイツ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
3	イギリス (U.K.)	£	\$	@	[	\	]	^	`	{		}	~
4	デンマーク I	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
5	スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
6	イタリア	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	スペイン I	Pt	\$	@	ı	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
8	日本	#	\$	@	[	¥	]	^	`	{		}	~
9	ノルウェイ	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	デンマーク II	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	スペイン II	#	\$	á	ı	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
12	ラテンアメリカ	#	\$	á	ı	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú
13	韓国	#	\$	@	[	₩	]	^	`	{		}	~
64	リーガル	#	\$	§	°	'	"	¶	`	©	®	†	TM

漢字コード一覧表

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
20																																
21		SP	、	。	，	．	・	：	；	？	！	｀	°	´	˘	¨	^	—	—	ゝ	ゞ	ゝ	ゞ	〃	全	々	々	〇	ー	ー	-	／
22		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=												€	≡	≡	≡	≡	≡
23																	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
24		あ	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25		ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26		A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω							
27		A	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28		一		┌	┐	└	┘	├	┤	┼	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	┬	┴	
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	
2E																																
2F																																
30		亜	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	葦	芦	鰲	梓	庠	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
31		院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厥	浦	瓜	閏	噂	云	運
32		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鶯	鷗	黄	岡	冲	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	仮	何
33		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙
34		粥	刈	苜	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勸	勸	卷	喚	堪	姦	完	官	寬	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歛
35		機	帰	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑
36		供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峽	強	疆	怯	恐	恭	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興	蕎	郷
37		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	桑	栗	繰	桑	歟	勲	君	薰	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
38		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	梟	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	陰	顯	驗	鯨	元	原	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
39		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3A		此	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	查	沙	磋	砂	詐	鎖
3B		察	撈	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	鯖	捌	鯖	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	算	纂	蚕	讚	贊
3C		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鳴	竺	軸	穴	霰	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3D		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	菟	衆	襲	讐	蹴	輯	週	曾	酬	集	醜	什	住	充	十	從	戎
3E		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	
3F		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
40		澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	性	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
41		織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糲	噌	塑	岨	措	曾	楚	
42		臟	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多

43		叩	但	達	辰	奪	脫	翼	豎	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	簞	綻	耽
44		帖	帳	疋	弔	張	彫	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	謀	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	直	朕
45		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
46		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	胴	苟	道	銅	峠	錫	匿
47		如	尿	韭	任	妊	忍	認	濡	襪	衤	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	燃	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	
48		函	箱	裕	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	澆	発	醜	髮	伐	罰	拔	筏	闊	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
49		鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4A		福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4B		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4C		漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鷗	掠	媚	娘	冥	名	命
4D		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4E		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	莅	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	兩	凌
4F		蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	祿	肋	録

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20																																
21	＼	～	//		…	..	‘	’	“	”	(	)	[	]	[	]	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×
22	U	∩									∧	∨	→	⇒	⇔	▽	ヨ												∠	⊥	∩	∂
23		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
24	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	十																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	ミリ	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アール	ヘクタール	リットル	フット	カリ	ドル	セント	バセント	ミリ	ページ	mm	cm	km	mg	kg	cc	m ²									平
2E																																
2F																																
30	粟	裕	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	雲	荏	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎	英	衛	詠	銳	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閱	榎	厭	円
32	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
33	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	攪	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	樂	額	顎	掛	笠	檜
34	汗	漢	澗	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	覲	諫	貫	還	鑑	間	閑	閑	陷	韓	館	館	丸	含	岸
35	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
36	鏡	響	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	玉	桐	籽	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
37	契	形	徑	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繫	罍	荃	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨
38	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鉅	雇	顧	鼓	五	互
39	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紉	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醉	鉅	砧	鋼	閤	降
3A	裘	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	裁	歲	濟	災	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁	載	際	劑	在
3B	酸	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	攷	斯	施	旨	枝	止
3C	疾	質	実	蔀	篠	僣	柴	芝	屢	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3D	柔	汁	渋	獸	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3E	樟	樵	沼	消	涉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蔣	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醬
3F	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靱	筈	諏	須	酢	囃	厨
40	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
41	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遯	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	搜	掃	挿	搔
42	太	汰	訖	唾	墮	妥	惰	打	柁	舵	橈	陀	駄	驛	体	堆	対	耐	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	苔	袋	貸
43	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘蛛	遲	馳	築	畜	竹	筑	蓄

44	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	拇	搦	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壺	孀	紬	爪	吊
45	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
46	得	徳	洩	特	督	禿	篤	毒	独	読	析	椽	凸	突	椳	届	蔦	苦	寅	酉	滯	噸	屯	悖	敦	沌	豚	遁	頓	吞	曇	鈍
47	農	覗	蚤	巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	排	庖	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
48	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蚤	匪	卑	否	妃	庇
49	廟	描	病	秒	苗	錨	鉶	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賁	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	怖	扶	敷
4A	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁	鞭	保	舗	舗
4B	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	鉤	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4C	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麵	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	目	杳	勿	餅
4D	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽	養	慾	抑	欲
4E	寮	料	梁	涼	獵	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	熾	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	罌	淚	累
4F	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	梓	鷺	互	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕												

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E	7F
50	俚	倚	倨	偃	倪	佞	倅	倅	倂	倡	倩	倬	倭	俯	們	倆	偃	假	會	偕	修	偈	做	偕	偲	偳	傀	倣	傅	傴	傲	
51	鳳	𪗇	函	𠄎	刊	刌	刎	刖	刪	刮	剝	刹	玦	剉	剋	刺	劓	剔	剪	割	剩	剮	剽	劍	劒	劔	劓	劈	劑	辨		
52	呀	听	吭	吼	吮	呐	吩	咨	呖	咏	呵	咎	吆	呱	呷	皆	咒	呻	咀	吮	咐	咆	哇	号	咸	啞	咬	哄	哈	咨		
53	噫	嘍	嘯	噬	噪	喘	哮喘	嚟	嚏	嚏	嚙	嚙	嚙	嚴	囁	嚼	囁	囁	囁	囁	囁	囁	口	凹	囧	囧	囧	囧	囧	囧		
54	壘	壤	壘	壯	壺	壹	壻	壺	壽	久	久	彘	彘	夢	夥	夬	天	本	夸	夾	奇	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	獎	奩	
55	它	宦	宸	冤	寇	崔	寔	寐	寤	實	寢	寔	寥	寫	寰	寶	寶	尅	將	專	對	尔	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屈	屎	肩	
56	巫	巳	卮	帀	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幃	幃	幃	幃	幃	幃	幣	幫	幵	并	么	麼	广	庠	廁	廂	厦	廐	廐			
57	怙	恂	悞	怎	忽	怛	怕	佛	怦	快	忸	悲	慊	恪	恣	恂	恂	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	惓	悍	惧	恹	悚	
58	憊	憑	憫	憫	憫	憫	應	懷	懈	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	懃	戈	戍	戍	戍	戍	夏
59	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	擲	掄	搖	拳	搆	搓	搦	搶	攝	搗	揚	搏	摧	摯	搏	撈	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
5A	旻	旻	杳	昵	昶	昂	易	晏	眇	晉	晁	晞	晝	晤	皓	晨	晟	哲	晰	罪	暈	映	暉	暄	暘	暝	暨	暹	曉	嗽	瞥	
5B	梳	栉	梓	档	桷	梏	梏	梭	柅	條	柳	挺	檣	枋	桴	梵	栎	桢	極	梔	楮	椴	某	栲	棘	梱	榜	櫚	控	棍		
5C	榭	槩	樅	榛	樞	械	櫟	樽	樊	密	檣	樣	樓	橄	欖	檣	櫟	橢	橙	撞	橈	模	楊	檐	櫟	槃	檜	檢	櫓			
5D	麾	氈	氓	气	氛	氫	氣	汞	汕	汊	汪	沂	沅	沱	沁	沛	汾	汨	汨	沒	沐	泄	決	泓	沽	泗	泗	沂	沮	沱	沾	
5E	滿	渝	游	溯	溪	湍	混	溷	滓	溥	湖	滄	洩	滔	滕	塘	溥	滂	溟	頰	溉	灌	漚	澼	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
5F	烙	焉	烽	焜	焙	煥	熙	熙	煦	煖	煌	煖	煖	熏	燠	熄	煩	熨	熬	爇	烹	熾	燒	燎	燔	燎	燠	燬	燧	燧	燧	
60	玻	珀	珥	珮	珞	璫	琅	瑯	琥	琿	琲	琲	瑕	璵	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瓊	瑪	瑤	瑾	璋	璞	璧	瓊	璫	璫	玞	
61	痼	瘁	痰	痺	痲	瘋	瘍	癰	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘤	瘡	瘡	瘡	瘡	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	
62	矗	矚	矜	矣	矮	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	仝	
63	窶	窶	窶	隆	遂	寶	竊	計	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	
64	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	籥	
65	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	縲	
66	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	聳	
67	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	
68	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	葯	
69	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	蛟	
6A	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	袂	
6B	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	諤	
6C	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	赅	
6D	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	轢	
6E	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	
6F	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	
70	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇	𪗇		
71	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	
72	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	
73	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹											

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E	7F	
20																																	
21	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	'	″	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇		
22	▽	≡	≐	≪	≫	√	∞	∝	∴	∫	∫								Å	‰	#	♭	♪	†	‡	¶					○		
23		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z						
24	む	め	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	を	ん													
25	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ										
26																																	
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я															
28																																	
29																																	
2A																																	
2B																																	
2C																																	
2D	“	„	No.	KK	Tel	Ⓛ	Ⓜ	Ⓝ	Ⓞ	Ⓟ	Ⓠ	Ⓡ	Ⓢ	Ⓣ	Ⓤ	Ⓥ	Ⓦ	Ⓧ	Ⓨ	Ⓩ	ⓐ	ⓑ	ⓓ	ⓔ	ⓖ	ⓗ	ⓙ	ⓚ	ⓛ	ⓞ	ⓟ		
2E																																	
2F																																	
30	姜	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	𪛗	溢	逸	稻	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭		
31	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	緣	艷	苑	菌	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応		
32	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壞	迴	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐	改		
33	樞	梶	鰐	渦	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鯉	叶	柁	樺	靴	株	兜	竈	蒲	釜	鎌	嚙	鴨	栢	茅	萱		
34	巖	玩	癌	眼	岩	翫	贗	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄		
35	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拋	拳	渠	虛	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京		
36	謹	近	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駙	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈		
37	劇	戟	擊	激	隙	析	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	俚	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲		
38	伍	午	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	檣	瑚	碁	語	誤	護	餉	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向		
39	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	趨	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌	忽	惚	骨	狛	込		
3A	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	昨	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷		
3B	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時		
3C	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周		
3D	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償		
3E	鉦	鍾	鐘	障	鞞	上	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	壤	常	情	擾	条	杖	淨	状	畳	穰	蒸	讓	釀	錠	囑	埴	飾		
3F	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	隨	瑞	髓	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	相	菅	頗	雀	裾			
40	窃	節	説	雪	絶	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	扇	撰	栓	栴	泉	淺	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線		
41	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	争	瘦	相	窓	糟	総	綜	聡	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騷	像	増	憎		
42	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	淹	瀧	卓	啄	宅	托	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	夙	蛸	只		
43	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	耐	鑄	駐	檣	瀟	猪	苧	著	貯	丁	凋	喋	寵			
44	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	遞		

45	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梲	棟	盜	淘	湯	湊	灯	燈	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	
46	奈	那	内	乍	𠂔	薙	謎	灘	捺	鍋	檜	馴	繩	啜	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弍	迓	勾	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
47	煤	煤	猥	買	壳	賠	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	
48	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	鯨	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
49	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	郇	封	楓	風	葺	蒧	伏	副	復	幅	服	
4A	圃	捕	步	甫	補	輔	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
4B	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	禰	幕	膜	枕	鮪	𦵏	鱒	𣎵	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	俚	繭	廕	万	慢	満	
4C	尤	戾	粿	貰	問	悶	紋	門	𠂔	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	藥	訖	躍	靖	柳	薺	鍵	愉	愈	油	癒	
4D	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	賴	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏	履	李	梨	理	璃	
4E	類	令	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	麗	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
4F																																

付録 B: 文字コード一覧表

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F				
50	仂	伂	仃	价	伿	佚	估	佛	佢	佗	佇	佖	侈	侏	佉	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俛	俟	俎	俘	俛	侑	侑	俚	俚	俚			
51	兩	俞	兮	冀	冂	回	册	冉	冏	冑	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓	冓				
52	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇				
53	喟	啞	啞	喘	啞	單	啼	喃	喻	喇	吮	嗚	嗅	嗟	噯	嗜	嗤	噍	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖				
54	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒			
55	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽			
56	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙			
57	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑	彑			
58	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇	慇		
59	拈	拜	拌	拊	拂	拇	拋	拉	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈		
5A	收	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸	攸		
5B	忝	杼	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪	杪		
5C	榆	楞	棟	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑	榑		
5D	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛		
5E	淦	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸	涸		
5F	濱	濮	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	濠	
60	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎		
61	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	畧	
62	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	眄	
63	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬	
64	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒	箒
65	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	綫	
66	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	
67	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	臉	
68	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱	萱
69	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋
6A	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕	蠕
6B	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	
6C	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓	猓
6D	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀
6E	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒
6F	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻	鐻
70	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏
71	饑	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒
72	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓
73	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚
74																																				

付録 C: 開発者ツールサイト(Brother Developer Center)のご紹介

下記のサイトに、開発者の方に役立つ情報掲載しております。ぜひご参照下さい。

- ・アプリケーション、ツール、SDK の紹介
- ・操作手順動画
- ・よくある質問

<https://www.brother.co.jp/dev/index.htm>

brother